

# ProScene オールインワン LED ディスプレイ



# 目次

<b>序文</b> .....	<b>4</b>
運用上の注意事項 .....	4
<b>安全</b> .....	<b>5</b>
安全に関する注意事項 .....	5
著作権 .....	6
免責条項 .....	6
FCC 声明 .....	6
FCC警告 .....	6
EU 諸国への適合宣言 .....	7
WEEE .....	7
アイケア .....	7
休憩時間の計算 .....	7
遠くの物を見る .....	7
目を鍛えるにはどうすればいいですか? .....	7
<b>はじめに</b> .....	<b>8</b>
同梱物 .....	8
標準アクセサリ .....	8
オプションのアクセサリ .....	9
製品の各部名称 .....	10
正面図 .....	10
背面図 .....	11
<b>LED ディスプレイを使用する</b> .....	<b>13</b>
リモコン .....	13
リモコンのボタン .....	14
リモコンの電池の取り付け/交換 .....	14
リモコン操作範囲 .....	15
電源のオン/オフ .....	16
セットアップ ウィザード .....	17
<b>基本操作</b> .....	<b>18</b>
ホーム画面の概要 .....	18
OSD メニュー .....	19
Home .....	19
バック .....	20
入力ソース .....	20
分割スクリーン .....	21
色 .....	22
輝度 .....	23

ボリューム .....	24
スクリーンショット .....	24
タスク マネージャー .....	25
設定メニュー .....	26
ネットワーク設定の構成 .....	26
一般設定の構成 .....	27
システム設定の構成 .....	30

## **アプリの使い方 ..... 31**

エクスプローラー .....	31
ファイルの管理 .....	31
マルチメディアファイルを再生する .....	33
Invisible Art .....	38
ブラウザー .....	38
入力ソース .....	39
Optoma Management Suite (OMS)™ .....	39

## **追加情報 ..... 42**

寸法 .....	42
108 インチ モデル .....	42
135 インチ モデル .....	43
163 インチ モデル .....	44
サポートされているタイミング リスト .....	45
RS232プロトコル機能リスト .....	47
RS232ピン割り当て .....	47
RS232 制御接続 .....	47
SET コマンド .....	48
GET コマンド .....	49
<b>LED インジケータ .....</b>	<b>49</b>
Optoma社グローバルオフィス .....	50

# 序文

調整を行う前にこのマニュアルをよく読んで、今後の参照用に保管してください。

マニュアル内の画像は参考用です。この文書の詳細が不明な場合は、詳しい情報については地域の担当者にお問い合わせください。

## 運用上の注意事項

AIO LED ディスプレイ画面の内部設計は非常に洗練されており、防塵/防水機能は限られています。設置時および使用時には注意事項に従ってください。

- スクリーンの保管/作業環境の要件:
  - 保管温度:  $-20^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$  ( $-4^{\circ}\text{F} \sim 104^{\circ}\text{F}$ )。相対湿度: 10 % ~ 65 %。
  - 動作温度:  $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$  ( $14^{\circ}\text{F} \sim 104^{\circ}\text{F}$ )。相対湿度: 10 % ~ 80 %。
- 設置要件:
  - 湿気や結露による LED デバイスの損傷や回路基板の酸化を防ぐため、LED ディスプレイ画面の設置場所は、漏れのない場所、またはエアコンの吹き出し口の下にする必要があります。設置環境湿度は 60 %以下 (結露しない状態) にしてください。湿度を制御するために、環境に除湿器を設置することをお勧めします。
  - この画面は次のような影響を受ける可能性があるため、このような環境に置かないでください: 金属粉塵 (画面や回路基板に損傷を与える可能性があります)、過度のほこりやほこりの多い環境 (画面のパフォーマンスに影響を与える可能性があります)。
- 清掃要件:

**重要!** 清掃またはメンテナンスのプロセスを開始する前に、LED ディスプレイの電源が完全にオフになっていることを確認してください。

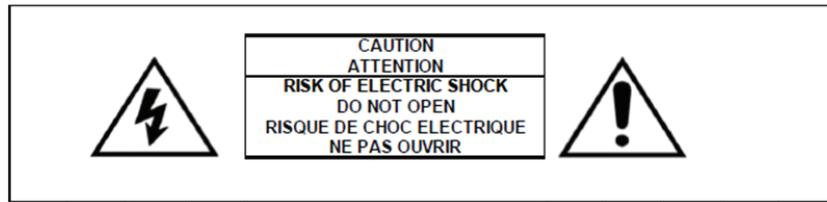
  - このディスプレイはチップオンボード (COB) テクノロジーを採用しています。毎日の清掃プロセスでは、次の手順を実行します:
    - a) LED ディスプレイの電源をオフにします。
    - b) 少し水で湿らせた布で画面を優しく拭いてください。

**重要!** 画面を拭く際に、未知の化学薬品や溶剤を使用しないでください。

# 安全

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

## 安全に関する注意事項



- ユニットが適切にアースされ、電源接続が正しく固定されていることを常に確認してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリのみをご使用ください。
- 通気孔を塞がないでください。デバイスの信頼性の高い動作を確保し、過熱を防ぐために、通気を妨げない場所にデバイスを設置することをお勧めします。本棚やキャビネットなど、空気の流れを妨げる筐体にデバイスを置かないでください。
- デバイスは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。火事や感電のリスクがありますので、デバイスを雨や湿気にさらさないでください。
- ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器 (アンプを含む) など、熱源のそばに設置しないでください。
- デバイス内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧ポートに触れたり、部品がショートして火災や感電の原因となる可能性があります。
- 不安定な、凹凸のある表面にデバイスを置かないでください。デバイスが倒れて怪我をしたり、デバイスが損傷する可能性があります。
- 振動や衝撃を受けるような場所にデバイスを設置しないでください。
- 画面を操作する際に、硬い物や鋭利な物を使用しないでください。
- デバイスが物理的に損傷している場合は使用しないでください。物理的な損傷とは以下の通りです (ただしこれらに限定されません):
  - デバイスが落下しました。
  - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - デバイス上に液体がこぼれました。
  - デバイスが雨や湿気にさらされました。
  - デバイス内に何かが落ちたか、内部の何かが緩んでいます。
- お客様自身でこのデバイスを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。デバイスを修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- デバイスを長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 保管する前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- デバイスを清掃する前に、機体をオフにして、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディスプレイハウジングを清掃するには、柔らかい乾いた布を使用してください。デバイスの清掃には研磨剤入りの洗剤、ワックス、溶剤を使用しないでください。
- 安全関連のマークについては、デバイスの筐体を参照してください。
- デバイスの修理は適切なサービス担当者のみが行う必要があります。
- ディスプレイを移動する前に必ず電源をオフにし、すべてのケーブルを取り外してください。

## 著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2025

## 免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にはないものとします。

## FCC 声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス A のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されています。

本装置は無線周波エネルギーを生成し、使用しており、放射する可能性があります。また、指示に従って正しく設置し、使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機間の距離を広げる。
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

## FCC 警告

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。運転は、以下の 2 つの状況を前提とします：

- (1) 本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。
- (2) 本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

### 注意: カナダにお住まいのユーザーへ

このクラス A デジタル機器は、カナダの CAN ICES-3 (B)/NMB-003 (B) に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## EU 諸国への適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU

## WEEE



### 廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルしてください。

## アイケア

### 休憩時間の計算

画面を 1 時間連続して使用する場合、10 分間の休憩を取ることをお勧めします。

**注:** 目を健康に保ち、乾燥を防ぐために、頻繁に瞬きすることを忘れないでください。

### 遠くの物を見る

休憩中は、遠くのものを眺めたり、目を閉じたりしてください。これは毛様体筋 (焦点を合わせる筋肉) をリラックスさせ、目の疲れを防ぐのに役立ちます。

### 目を鍛えるにはどうすればいいですか？

1. 人差し指を目から数センチ離れたところにかざしてください。
2. 指に焦点を合わせてください。
3. 焦点を保ちながら、指を顔からゆっくりと離してください。
4. 一瞬、視線をそらして遠くを見てください。
5. 伸ばした指に焦点を合わせ、そのままゆっくり目の方へ近づけてください。

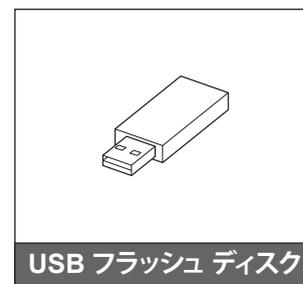
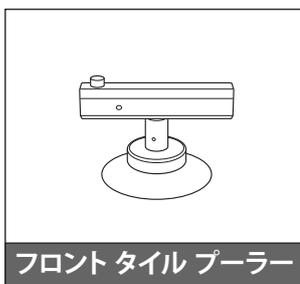
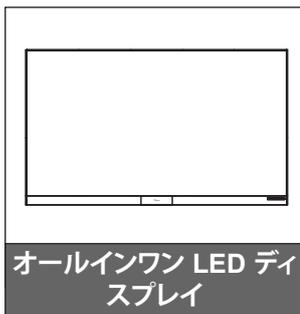
# はじめに

## 同梱物

慎重に箱から取り出し、下記に記載されている標準付属品がすべて揃っていることを確認してください。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

## 標準アクセサリ



### 注:

- 保証情報については、[www.optoma.com](http://www.optoma.com) にアクセスしてください。
- 内容は国やモデルによって異なる場合がありますのでご了承ください。
- 付属品の詳細については、地域事務所にお問い合わせください。

# はじめに

## オプションのアクセサリ



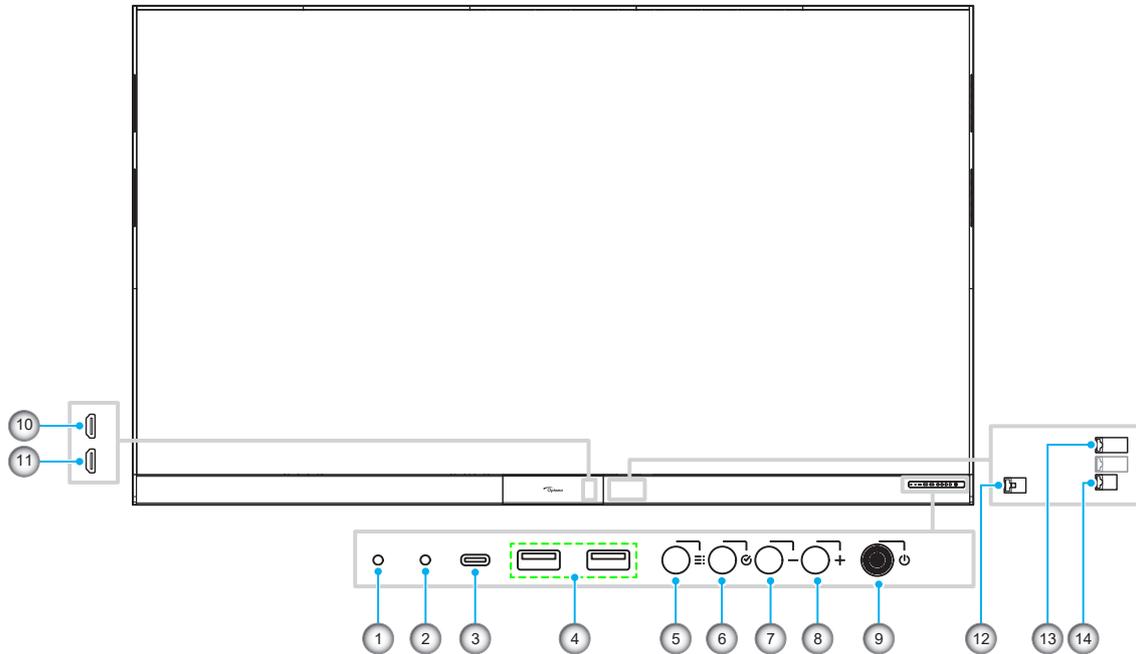
### 注:

- スタンドを使用する場合は、次の点を確認してください。
  - スタンドを平らな面に置きます。
  - LED ディスプレイはスタンドに取り付けると重くなります。LED ディスプレイの位置を変更する必要がある場合は、キャスター ブレーキをかけてロックを解除し、スタンドをゆっくりと目的の位置に移動します。最後に、キャスター ブレーキをロックしてスタンドを新しい場所に固定します。

# はじめに

## 製品の各部名称

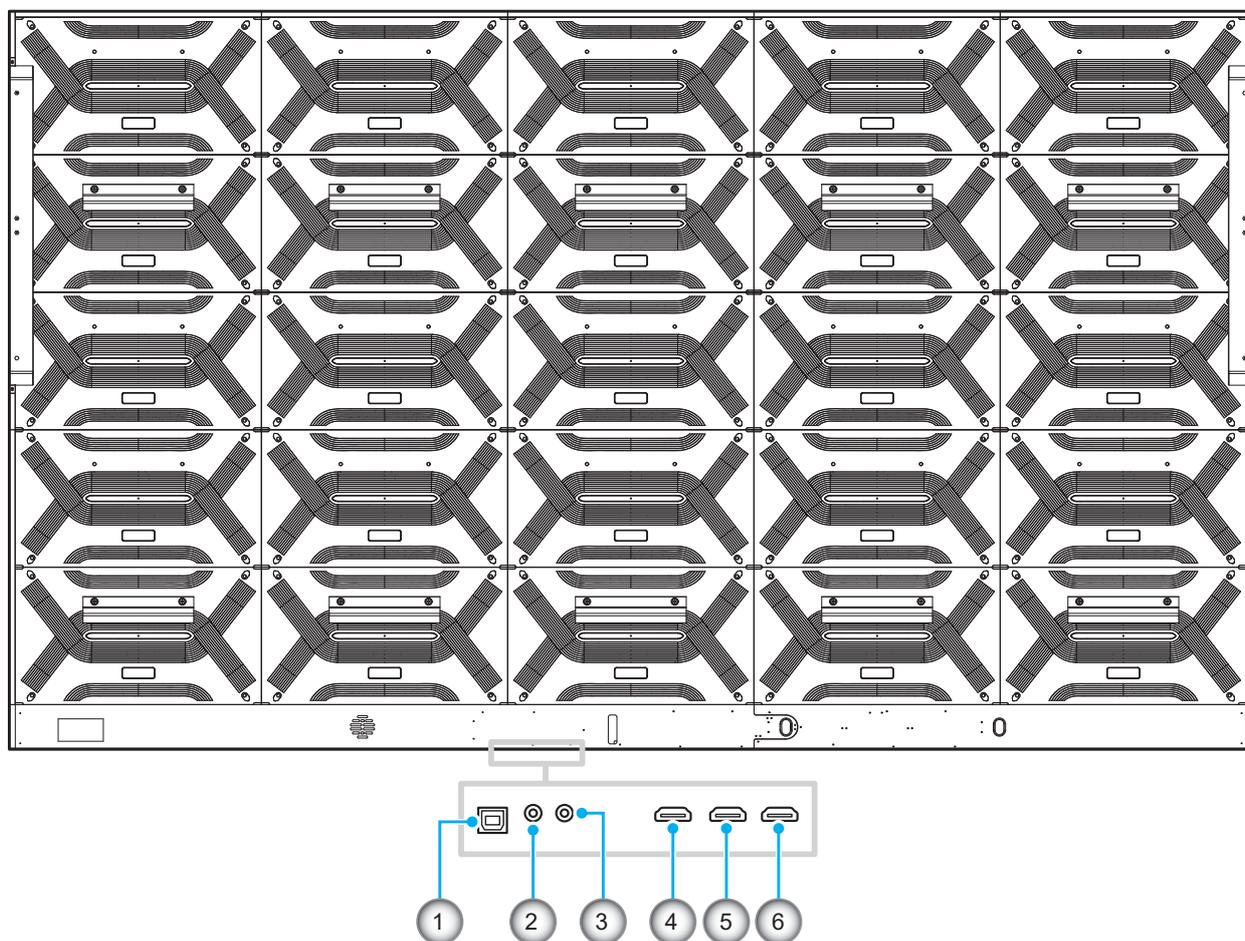
### 正面図



番号	項目	説明
1.	光センサー	周囲の光の量を検出し、画面の輝度を自動的に調整します。
2.	IRレシーバー	リモコンからの赤外線信号を検出します。
3.	USB タイプ C ポート	USB タイプ C (5V / 1A)。
4.	USB タイプ A ポート (x2)	USB3.0 タイプ A (5V / 1A)。
5.	OSD メニュー キー	画面上に OSD メニューを開きます。
6.	輝度キー	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD メニューが閉じている場合は、「+」キーと「-」キーを押して輝度を調整します。</li><li>OSD メニューが開いている場合は、押して設定を確認します。</li></ul>
7.	音量ダウン キーまたは左/下/マイナス キー	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD メニューが閉じている場合は、押すと音量が下がります。</li><li>輝度調整モードで押すと輝度が下がります。</li><li>OSD メニューが開いている場合は、押すと左/下/マイナス キーとして使用されます。</li></ul>
8.	音量アップ キーまたは右/上/追加キー	<ul style="list-style-type: none"><li>OSD メニューが閉じている場合は、押すと音量が上がります。</li><li>輝度調整モードで押すと輝度が上がります。</li><li>OSD メニューが開いている場合は、押すと右/上/追加キーとして使用されます。</li></ul>
9.	電源キー	LED ディスプレイの電源をオン/オフにしたり、ディスプレイをスタンバイ モードにしたりします。
10.	HDMI 1 ポート	HDMI 入力 2.0。
11.	HDMI 2 ポート	HDMI 入力 1.4。
12.	RS232 ポート	RS232 入力、RJ45 から RS232 へのコンバータが必要です。
13.	RJ45 ポート	インターネットに接続します。
14.	RJ45 ポート	PC 経由で LED を制御します。たとえば、Optoma LCT2 です。

# はじめに

## 背面図



番号	項目	説明
1.	USB タイプ B ポート	USB タイプ B 出力。
2.	オーディオ ポート	3.5 mm オーディオ ポート。
3.	オーディオ ポート	3.5mm audio output.
4.	HDMI ループ出力ポート	HDMI 出力
5.	HDMI 4 ポート	HDMI 入力 1.4。
6.	HDMI 3 ポート	HDMI 入力 1.4。

# はじめに

## 背面図 (続き)

**注:** 工場出荷時には LED ディスプレイに電源ケーブルが取り付けられています。詳しい情報については、以下の表を参照してください。

### 108 インチ モデル:

100 V AC 入力時				220 V AC 入力時			
パラメーター	単位	定格	最大	パラメーター	単位	定格	最大
入力電流	A	6.00	11.90	入力電流	A	2.73	5.41
入力周波数	Hz	50 ~ 60	65	入力周波数	Hz	50 ~ 60	65
電源	W	600	1190	電源	W	600	1190

### 135 インチ モデル:

100 V AC 入力時				220 V AC 入力時			
パラメーター	単位	定格	最大	パラメーター	単位	定格	最大
入力電流	A	6.00	15.00	入力電流	A	2.73	6.82
入力周波数	Hz	50 ~ 60	65	入力周波数	Hz	50 ~ 60	65
電源	W	600	1500	電源	W	600	1500

### 163 インチ モデル:

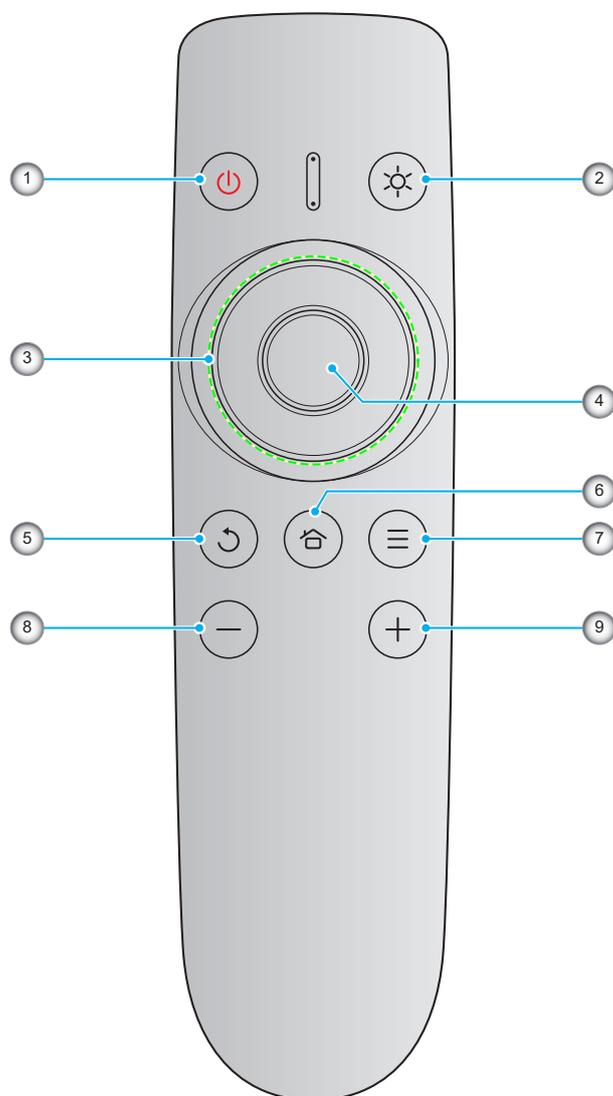
100 V AC 入力時				220 V AC 入力時			
パラメーター	単位	定格	最大	パラメーター	単位	定格	最大
入力電流	A	6.00	15.00	入力電流	A	3.82	9.54
入力周波数	Hz	50 ~ 60	65	入力周波数	Hz	50 ~ 60	65
電源	W	600	1500(*)	電源	W	600	2100

## 重要!

- 画面の各セクションは、高い故障電流から保護するための回路ブレーカーと、漏電電流を検出するための残留電流デバイス (RCD) によって保護される必要があります。
- (\*) 163 インチ モデルを 100 ~ 120V の電圧範囲の環境で使用する場合、初期設定で正しい電源電圧範囲を選択してください。仕様に基づき、全消費電力および輝度は 70% に低減されます。

# LED ディスプレイを使用する

## リモコン



番号	ボタン	アイコン	説明
1.	電源		LED ディスプレイのオン/オフを切り替えます。
2.	輝度		輝度を調整します。
3.	上/左/右/下		方向ボタンは上、左、右、下です。
4.	決定		オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューで選択を確定します。
5.	戻る		最後のページ/ステップに戻ります。
6.	ホーム		ホーム画面に戻ります。
7.	メニュー		OSD メニューを表示または非表示にします。
8.	音量 -		音量を下げます。
9.	音量 +		音量を上げます。

# LED ディスプレイを使用する

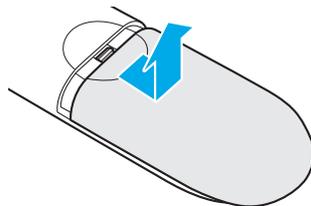
## リモコンのボタン

### リモコンの電池の取り付け/交換

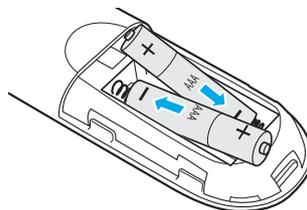
**注:** リモコンには単 4 電池 2 本を使用します。電池はパッケージに含まれません。

**重要!** 交換には同じ電池か同種の電池のみをご利用ください。

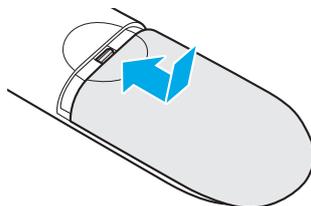
1. 電池ボックスのカバーを取り外します。



2. 電池ボックスの内側に示されているように、2 つの電池を正しい極性 (+/-) で挿入します。



3. カバーを元に戻します。



### 注意事項

電池の使い方が正しくないと、化学物質の漏れや爆発が起こる恐れがあります。必ず以下の指示に従ってください。

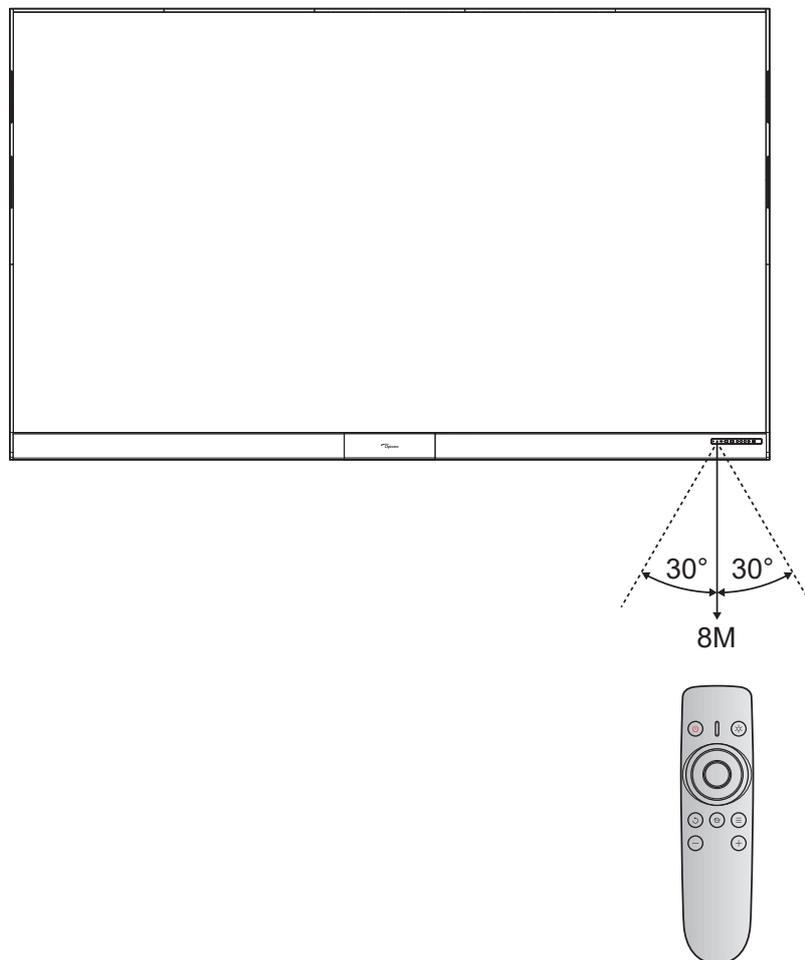
- 異なる種類の電池を混在させない。電池の種類によって特性が異なります。
- 古い電池と新しい電池を混在させない。古い電池と新しい電池を混在させると、新しい電池の寿命が短くなったり、古い電池から化学物質漏れが起こる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐに外してください。電池から漏れた化学物質が肌に触れると発疹が出ることがあります。化学物質漏れを発見した場合は、布で拭きとってください。
- 本製品に付属の電池は、保管状態により予想寿命が短いことがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を廃棄する際は、必ず関連する地域や国の法律に従ってください。

# LED ディスプレイを使用する

## リモコン操作範囲

リモコンを使用するときは、LED ディスプレイの IR 受信機に対して  $\pm 30^\circ$  以内に向けるようにしてください。リモコンと IR センサー ウィンドウ間の距離は 8 メートル (約 25 フィート) を超えないようにしてください。

- リモコンと LED ディスプレイの IR センサー ウィンドウの間に、赤外線ビームを遮る障害物がないことを確認してください。
- リモコンの IR 送信機が直射日光や蛍光灯の光によって赤外線ビームが妨害される場所で使用されていないことを確認してください。
- リモコンがインバーター型蛍光灯の近くにあると、断続的にサービスが中断される問題が発生する可能性があります。
- リモコンと LED ディスプレイが近すぎると、リモコンが機能しなかったり、断続的に問題が発生したりすることがあります。



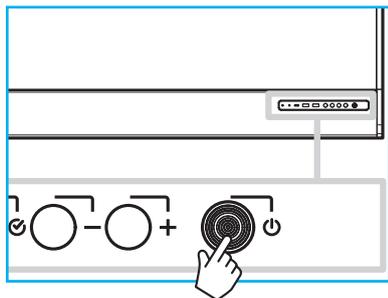
# LED ディスプレイを使用する

## 電源のオン/オフ

### 電源オン

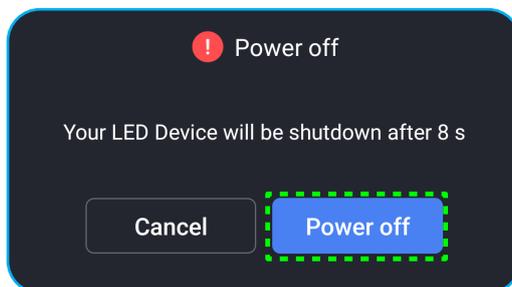
電源ボタンを押して LED ディスプレイをオンにします。LED インジケータ ライトが青色に変わり、ディスプレイが使用可能であることを示します。

**注:** リモコンの  ボタンを押して LED ディスプレイをオンにすることもできます。



### 電源オフ

電源ボタンを 5 秒間押して、LED ディスプレイをオフにします。プロンプトが表示されたら「電源オフ」を押してすぐに電源をオフにするか、LED ディスプレイが自動的にオフになるまで 10 秒間待ちます。



LED インジケータ ライトが赤色になると、LED ディスプレイがスタンバイ モードに入ったことを示します。

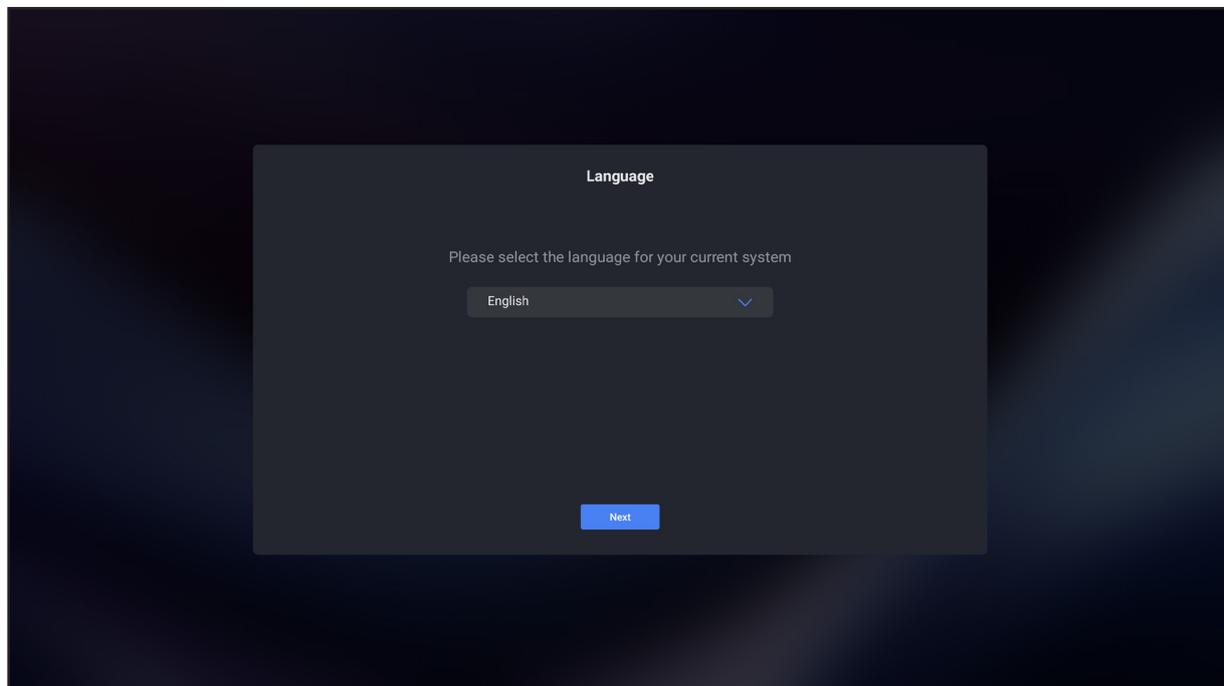
**注:**

- リモコンの  ボタンを押して LED ディスプレイをオフにすることもできます。
- LED ディスプレイはスタンバイ モードでも電力を消費します。LED ディスプレイを長期間使用しない場合は、電源コードを電源コンセントから抜くことを強くお勧めします。

# LED ディスプレイを使用する

## セットアップ ウィザード

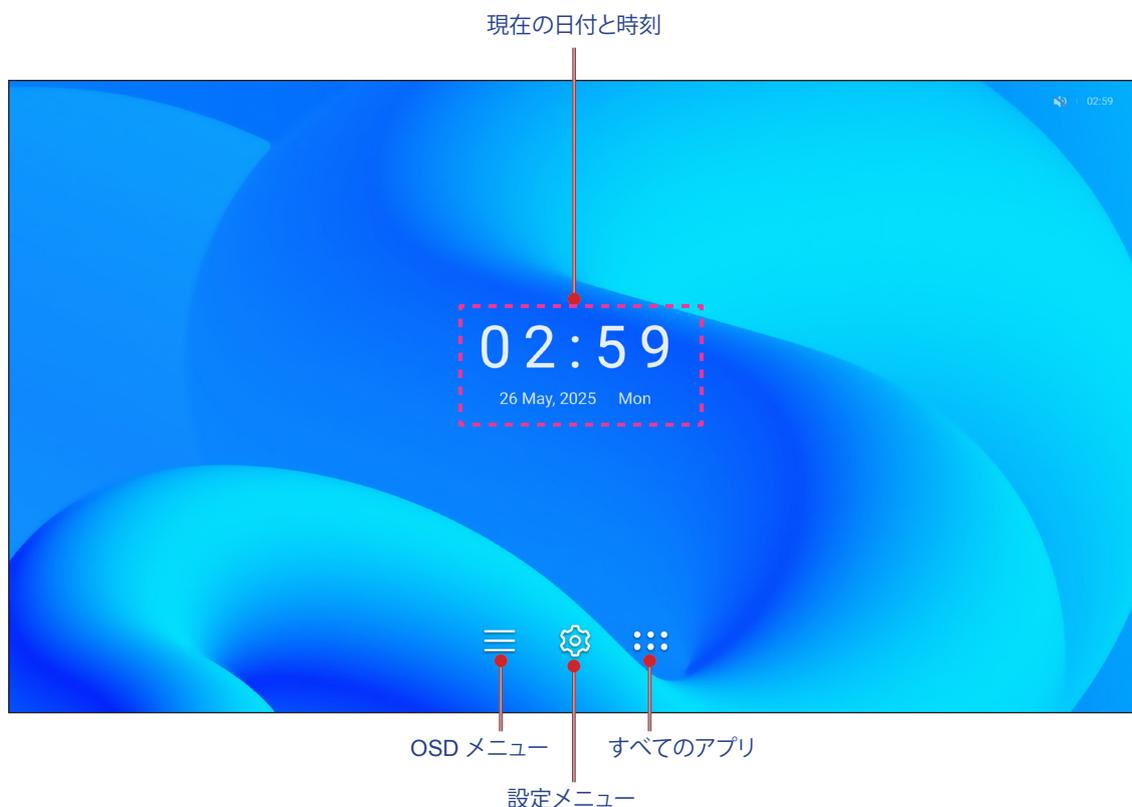
LED ディスプレイを初めてオンにすると、セットアップ ウィザードが画面に表示されます。言語、Wi-Fi、セキュリティなどのいくつかの基本設定を構成するように求められます。画面の指示に従って初期設定を完了します。



# 基本操作

## ホーム画面の概要

LED ディスプレイを起動するたびにホーム画面が表示されます。



ホーム画面を移動するには、左ボタンと右ボタンを押してオプションを選択し、**Enter** ボタンを押して確定します。

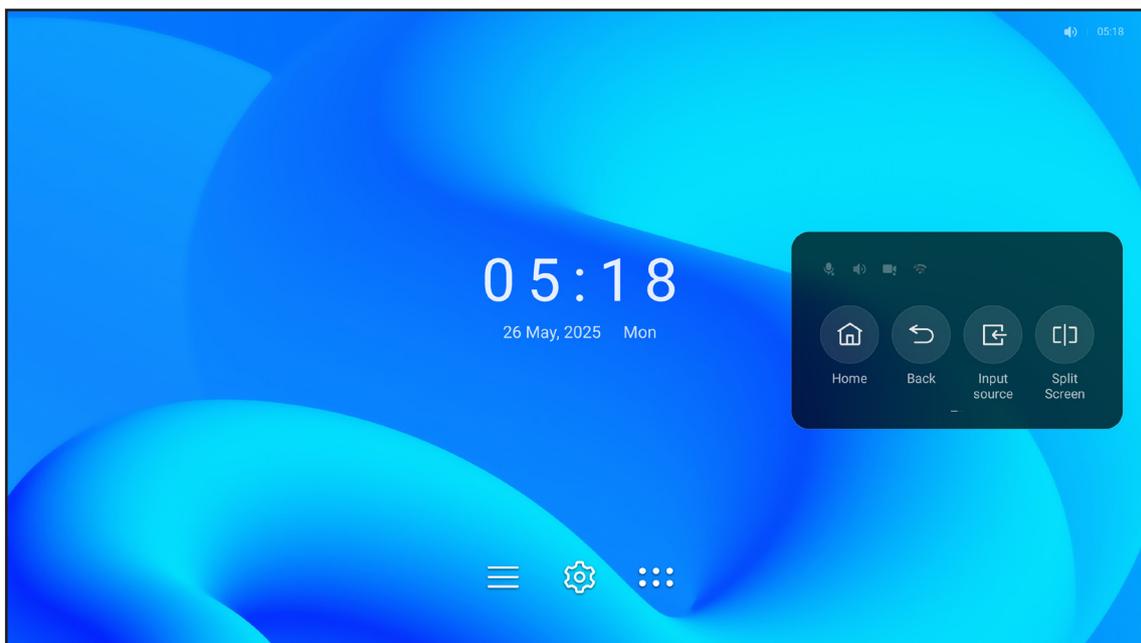
### 注:

- 特に指定がない限り、このセクションではリモコンを使用したパネル操作について説明します。
- コントロールパネルやマウスを使用してパネルを操作することもできます。

# 基本操作

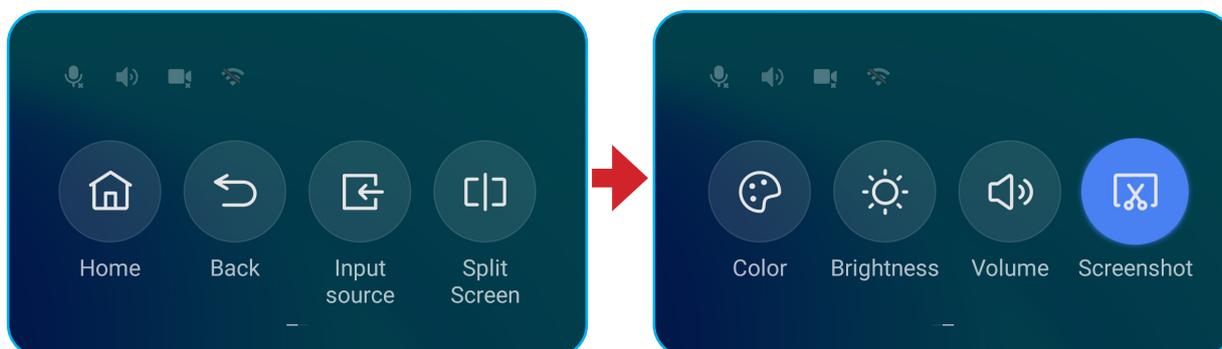
## OSD メニュー

OSD メニューを開くには、リモコンの **≡** ボタンを押すか、ホーム画面で **≡** を選択します。



ページ 1

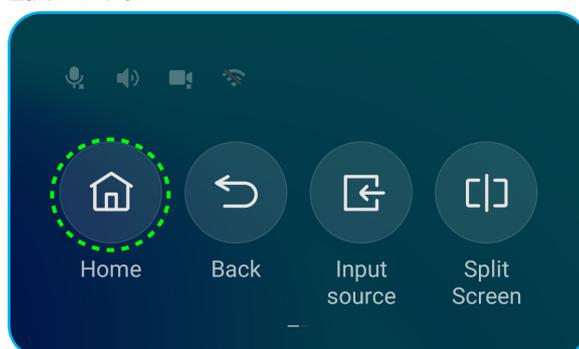
ページ 2



操作/アクション	リモコンのボタン	コントロール パネルのボタン
OSD メニューを開く/閉じる	≡ ボタンを押す	≡ キーを押す
項目を選択/設定を調整する	方向ボタンを押す	← および → キーを押す
サブメニューに入る/選択を確定する	<b>Enter</b> ボタンを押す	☑ キーを押す
前の項目に移動する	↶ ボタンを押す	← または <b>MENU</b> キーを押す

## Home

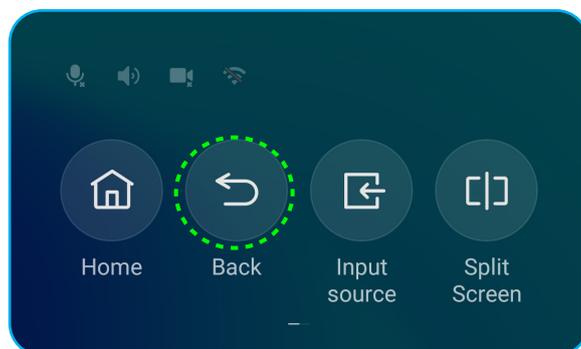
ホーム画面に戻るには、**Home** を選択します。



# 基本操作

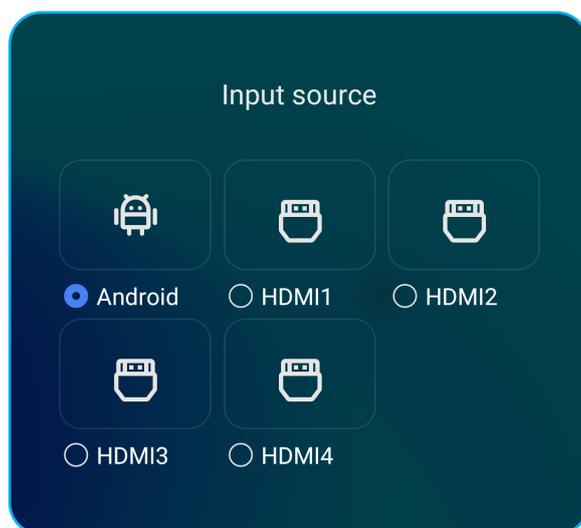
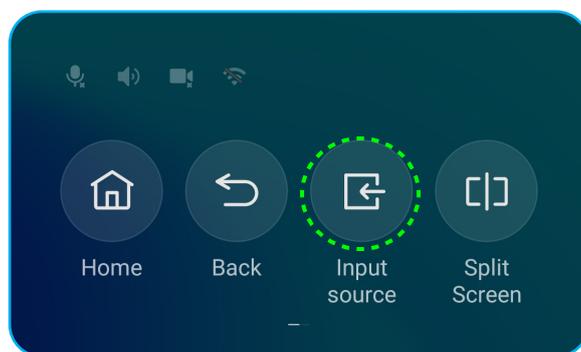
## バック

前のアプリに戻るには、**バック**を選択します。



## 入力ソース

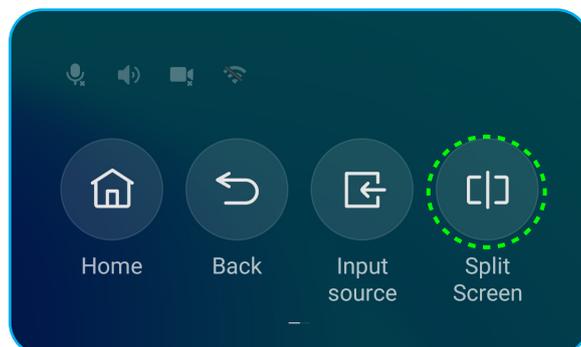
入力ソースを選択し、別のソースを選択します。利用可能なオプションは次のとおりです：  
**Android、HDMI 1、HDMI 2、HDMI 3、HDMI 4。**



# 基本操作

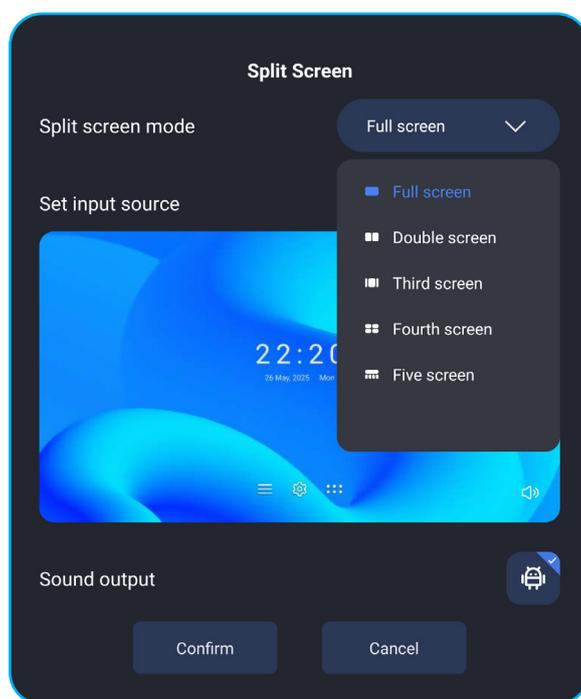
## 分割スクリーン

異なるソースからの複数のウィンドウを同時に画面に表示するには、**分割スクリーン**を選択します。



分割スクリーンを設定するには、次の手順を実行します：

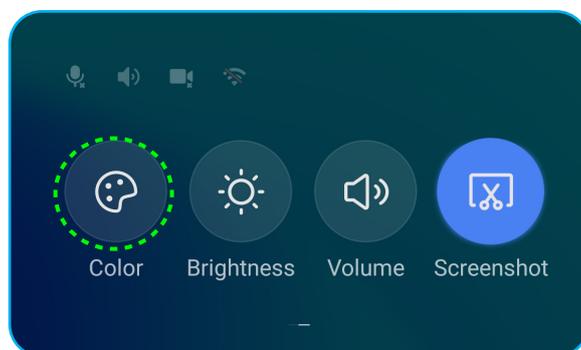
- **分割スクリーン モード**: 画面を分割する方法を選択します。利用可能なオプションは次のとおりです：**フルスクリーン**、**ダブルスクリーン**、**サードスクリーン**、**フォーススクリーン**、または**ファイブスクリーン**。



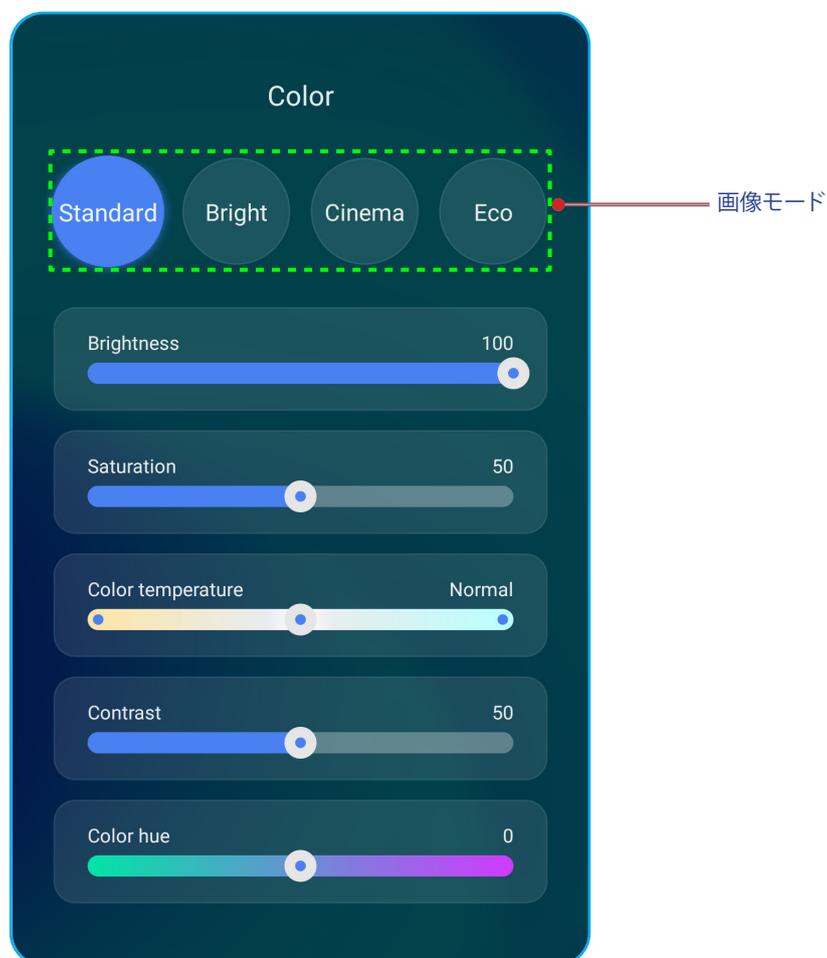
# 基本操作

## 色

さまざまな画像モードの色設定を調整するには、**色**を選択します。これらの画像モードはすべての入力ソースに適用できます。



- 画像モードを選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **標準**、**明るい**、**シネマ**、**エコ**。次に、各モードの**輝度**、**彩度**、**色温度**、**コントラスト**、**色相**を調整します。

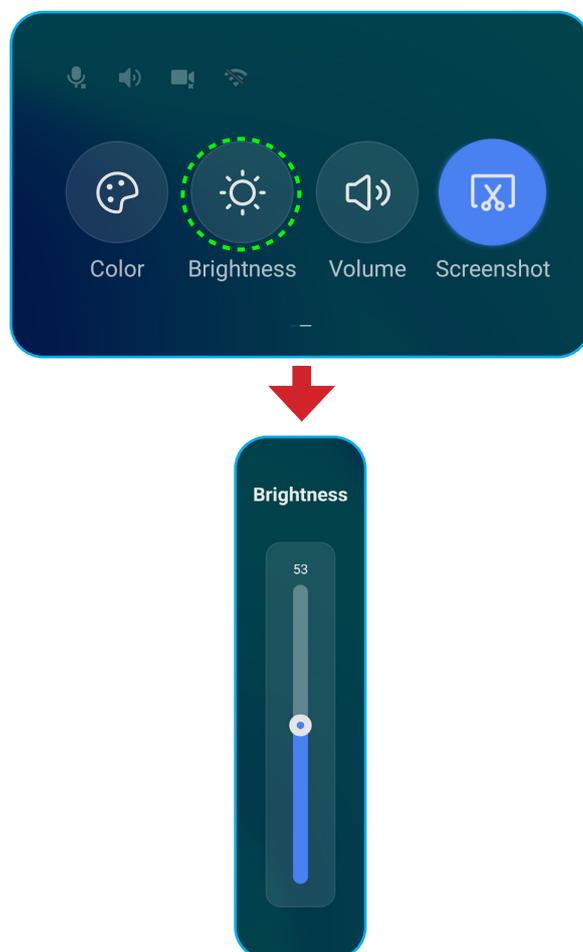


# 基本操作

## 輝度

画面の明るさを調整するには、**輝度**を選択します。

**注:** リモコンの☀️ ボタンを押し、上ボタンと下ボタンを使用して画面の輝度を増減することで、輝度を調整することもできます。

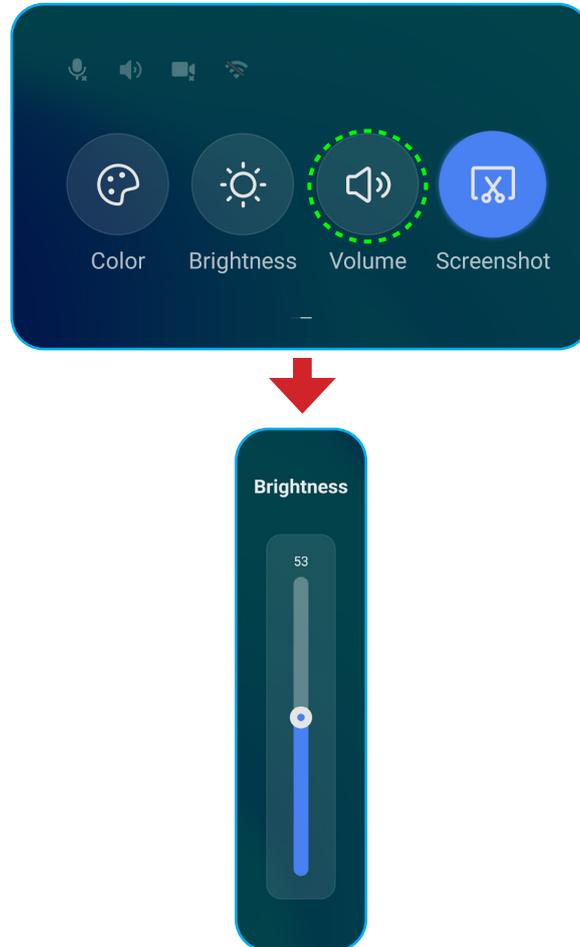


# 基本操作

## ボリューム

音量を調整するには、**ボリューム**を選択します。

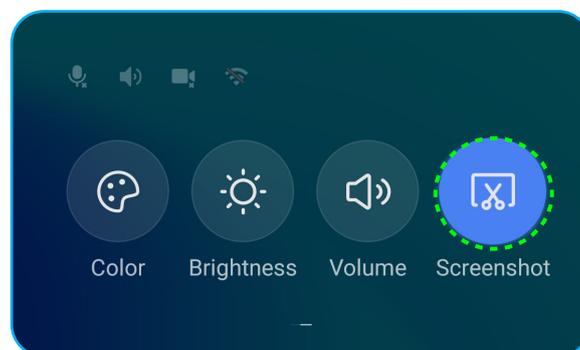
**注:** リモコンの **+** ボタンまたは **-** ボタンを押すと、音量を直接上げたり下げたりすることができます。



## スクリーンショット

画面イメージをキャプチャするには、**スクリーンショット**を選択します。画面イメージは Android モードでのみキャプチャできます。

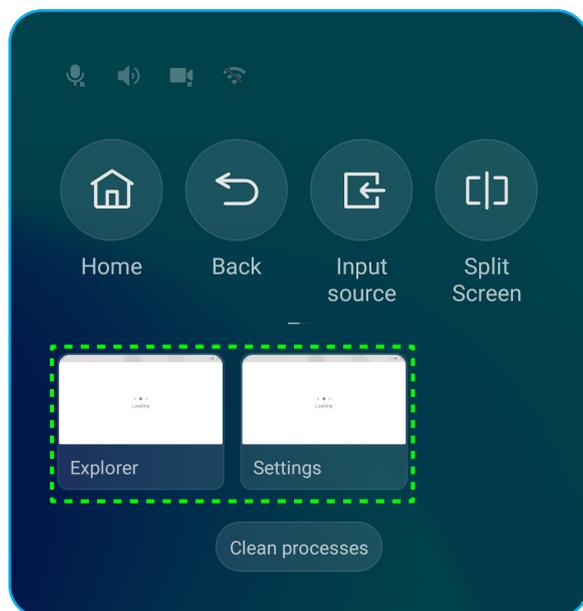
**注:** デフォルトでは、画面イメージは**エクスプローラー** > **スクリーンショット** フォルダーに保存されます。



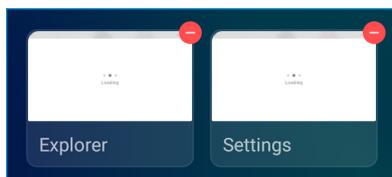
# 基本操作

## タスク マネージャー

開いているすべてのアプリはタスク マネージャーに表示されます。アプリを選択して画面上で開きます。



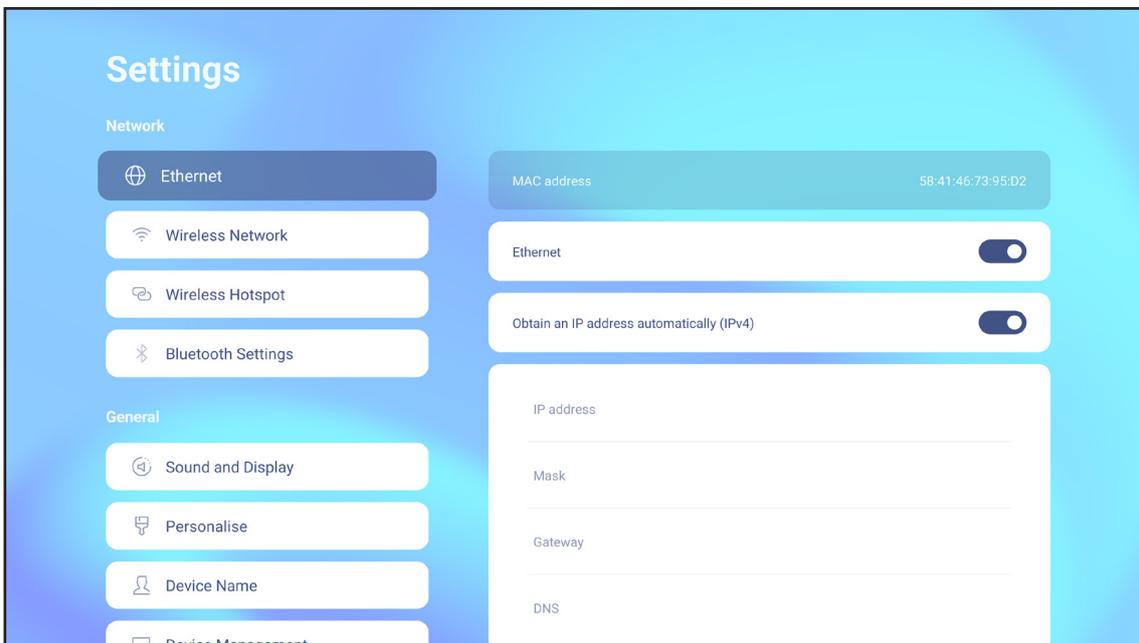
アプリを閉じるには、プロセスのクリーンアップを選択します。次に、閉じる各アプリの上部にある  を選択します。



# 基本操作

## 設定メニュー

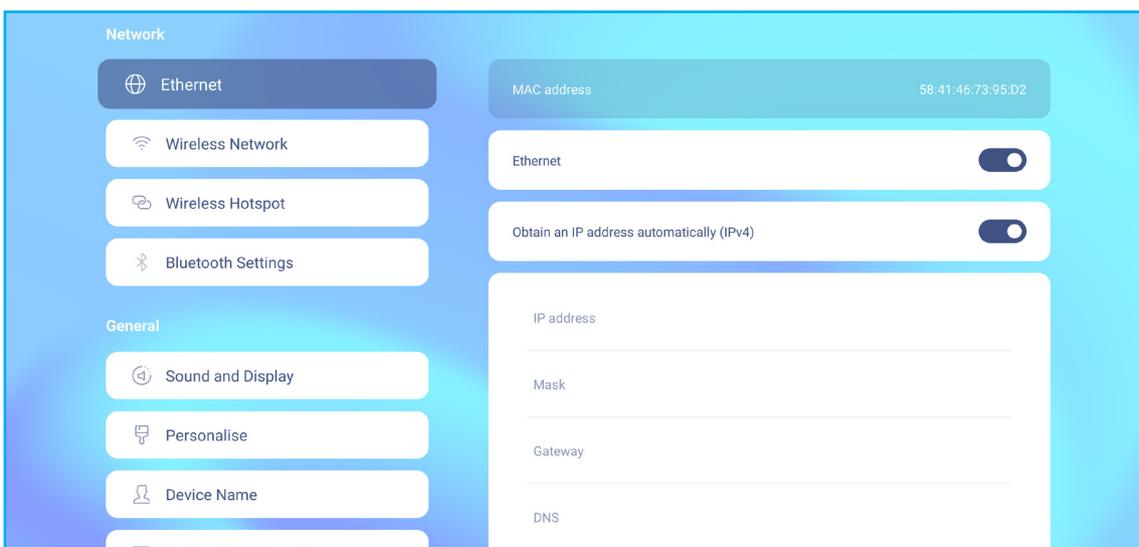
設定メニューを開くには、ホーム画面で  を選択します。



操作/アクション	リモコンのボタン
項目を選択/設定を調整する	方向ボタンを押す
サブメニューに入る/選択を確定する	<b>Enter</b> ボタンを押す
前の項目に移動する、または設定メニューを閉じる	↶ ボタンを押す

## ネットワーク設定の構成

ネットワークメニューで、**イーサネット**、**ワイヤレス ネットワーク**、**ワイヤレス ホットスポット**、**Bluetooth 設定**を構成します。



- **イーサネット**を選択し、ネットワーク設定を表示または構成します:
  - LED ディスプレイの **MAC アドレス**を表示します。
  - ネットワーク設定を構成するには、**イーサネット**を有効にします。ネットワーク設定を自動的に取得するには、**IP アドレスを自動的に取得する (IPv4)**を有効にします。ネットワーク設定を手動で構成するには、**IP アドレスを自動的に取得する (IPv4)**を無効にし、**IP アドレス**、**マスク**、**ゲートウェイ**、**DNS**を手動で入力します。

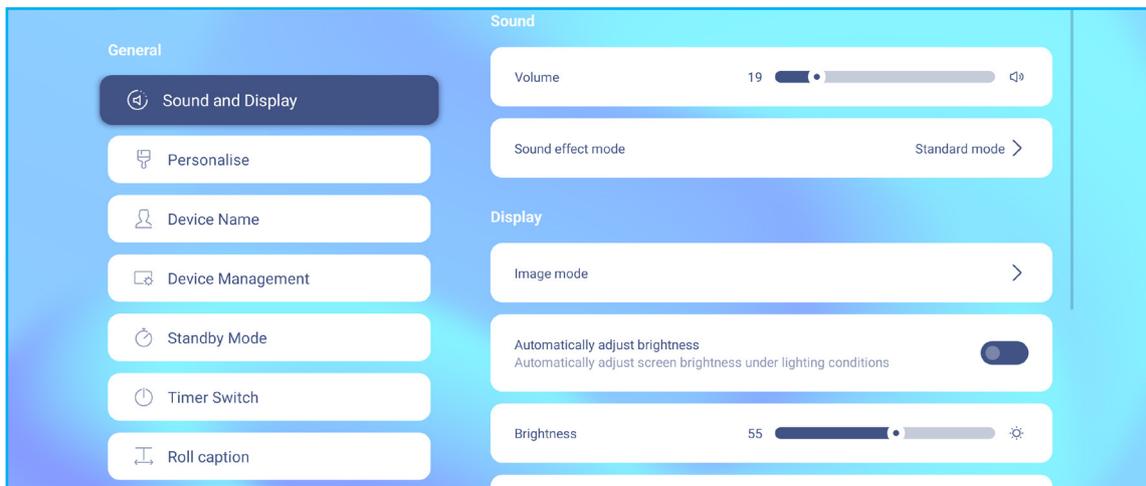
# 基本操作

## ネットワーク設定の構成 (続き)

- **ワイヤレス ネットワーク**を選択し、**ワイヤレス ネットワーク**オプションを有効にします。優先する Wi-Fi に接続する: 選択した Wi-Fi がセキュリティ保護されている場合は、アクセス パスワードの入力を求められます。
- **ワイヤレス ホットスポット**を選択し、以下のようにホットスポット設定を構成します。設定が完了したら、**確認**を選択して設定を保存するか、**キャンセル**を選択して設定を破棄します。
  - **ホットスポット スイッチ**を有効にします。
  - **ホットスポット シールド モード**を有効または無効にします。この機能を有効にすると、ホットスポットに接続されたデバイスが LED ディスプレイに接続されたネットワークにアクセスできなくなります。
  - **SSID (サービス セット識別子)**を表示します。
  - SSID の表示を有効または無効にするには、**SSID を非表示**を選択します。
  - **SSID パスワード**フィールドに SSID パスワードを入力します。
- **Bluetooth 設定**を選択し、Bluetooth 設定を構成します:
  - Bluetooth リモコンを使用する場合は、**Bluetooth 設定**を有効にします。次に、**Bluetooth リモコンのペアリング**を選択し、画面の指示に従ってペアリング プロセスを完了します。

## 一般設定の構成

一般メニューで、**サウンドとディスプレイ**、**パーソナライズ**、**デバイス名**、**デバイス管理**、**スタンバイ モード**、**タイマー スイッチ**、**ロール キャプション**を構成します。

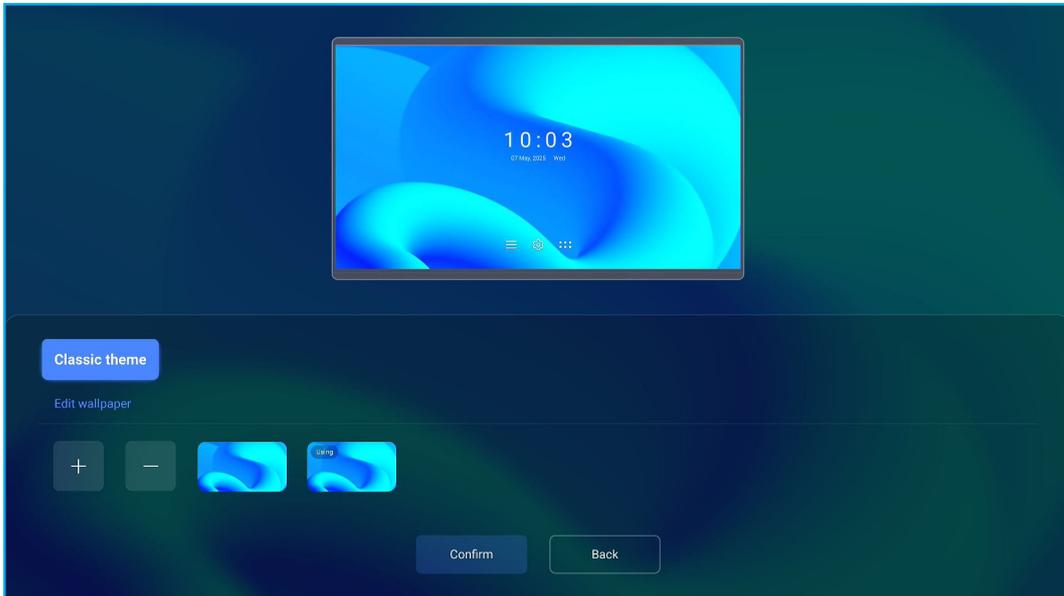


- **サウンドとディスプレイ**を選択し、次の設定を構成します:
  - **サウンド**セクションで、**音量**を調整し、**サウンド効果モード**を選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **標準モード**、**シネマモード**、**会議モード**。モード設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **表示**セクションで、**画像モード**を選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **標準**、**明るい**、**シネマ**、**エコ**。モード設定を保存するには、**確認**を選択します。  
**輝度を自動調整する**オプションを有効または無効にします。デフォルトでは、この機能は無効になっています。有効にすると、周囲の光の状態に応じて LED の輝度が調整されます。

# 基本操作

## 一般設定の構成 (続き)

- ・ **パーソナライズ**を選択し、次の設定を構成します:
  - **ホーム ページ**を選択し、ホーム画面のテーマと壁紙を選択します。設定を保存するには、**確認**を選択します。



- **ブート アニメーション**を選択し、ブート アニメーションとロゴをカスタマイズします。**ブート ログ**でサポートされている形式は、PNG、BMP、JPG です。**ブート アニメーション**でサポートされている形式は MP4 です。設定を保存するには **確認**を、デフォルト設定を使用するには **リセット**を、設定を破棄するには **キャンセル**を選択します。
- 起動後に表示されるデフォルトのホーム画面をカスタマイズするには、**ホームページの切り替え**を選択します。設定を保存するには、**確認**を選択します。
- ・ **デバイス名**を選択し、新しいデバイス名を入力します (必要な場合)。設定を保存するには、**確認**を選択します。
- ・ **デバイス管理**を選択し、次の設定を構成します:
  - **ホーム ページ**を選択し、ホーム画面のテーマと壁紙を選択します。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **マイクオプション**を有効または無効にします。
  - **マイク機器**を選択します。利用可能なオプションは **自動的に選択**です。
  - **スピーカー**を選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **自動的に選択**または **内蔵スピーカー**。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - 利用可能なスピーカーを自動的に検出するには、**スピーカーの検出**を選択します。
  - **USB シールド**を有効または無効にします。この機能を有効にするには、USB デバイスを再接続するか取り外してください。
  - **リモート ウェイクアップ サービス**を有効または無効にします。
  - **自動メンテナンス**を選択し、除湿レベルを設定します。LED ディスプレイを高湿度の環境で使用する場合は、この機能を設定します。ディスプレイの電源を長期間オフにすると、システムはディスプレイが使用されていない日数を計算し、その期間に基づいてメンテナンス時間を設定します。利用可能なオプションは次のとおりです: **オフ**、**低**、**中**、**高**。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **自動ソース**を有効または無効にします。有効にすると、現在のチャンネルが信号を失った場合の**ソースの優先順位**を選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **システム デフォルト**、**Android**、**HDMI 1 ~ HDMI 4**。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **最終シャットダウン入力**を選択し、起動時に表示される信号ソースを選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **デフォルトの最終シャットダウン チャンネル**、**Android**、**HDMI 1 ~ HDMI 4**。設定を保存するには、**確認**を選択します。
- ・ **スタンバイ モード**を選択し、次の設定を構成します:
  - **電源モード (スタンバイ)**を選択し、LED ディスプレイがスタンバイ モードのときの希望する電源モードを選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **エコ**、**アクティブ**。設定を保存するには、**確認**を選択します。  
**注: OMS 電源オン機能は、電源モード (スタンバイ) がアクティブに設定されている場合にのみサポートされます。**

# 基本操作

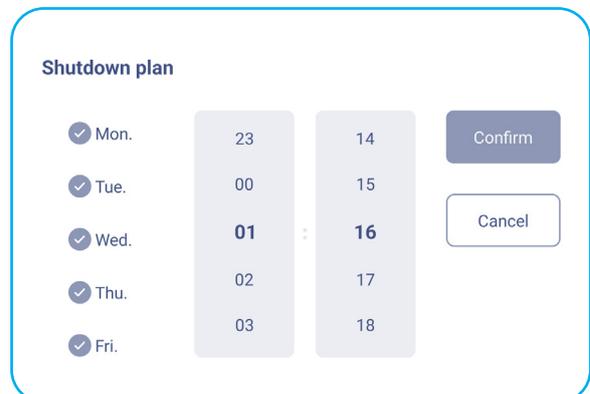
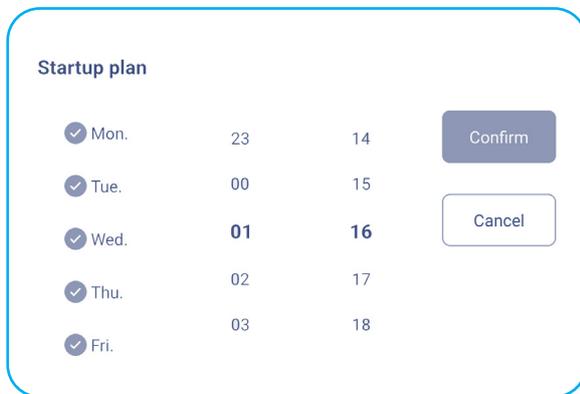
## 一般設定の構成 (続き)

**注:**

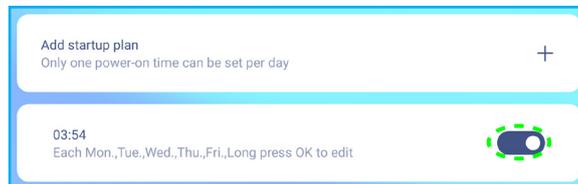
- **アクティブ** スタンバイ モードでは、システムはバックライトをオフにするだけで、マザーボードは LAN および **OMS** からの電源オン コマンドをリッスンするために動作し続けるため、より多くの電力を消費します。リモート電源オンの必要がない場合は、電力を節約するために**エコ** スタンバイ モードを使用することをお勧めします。
  - また、**エコ** モードに切り替えて、LED ディスプレイを一定期間オフにすることを強くお勧めします。LED ディスプレイがメモリと CPU の負荷を解放するのに役立ちます。
- 休止状態を有効または無効にします。
  - スクリーンセーバーを有効または無効にします。
  - タイマー スイッチを選択し、**起動プランの追加**および/または**シャットダウン プランの追加**を選択します。
  - まず、**起動プランの追加**または**シャットダウン プランの追加**を選択します。次に、**+** を選択します。

起動プランの追加

シャットダウン プラン追加

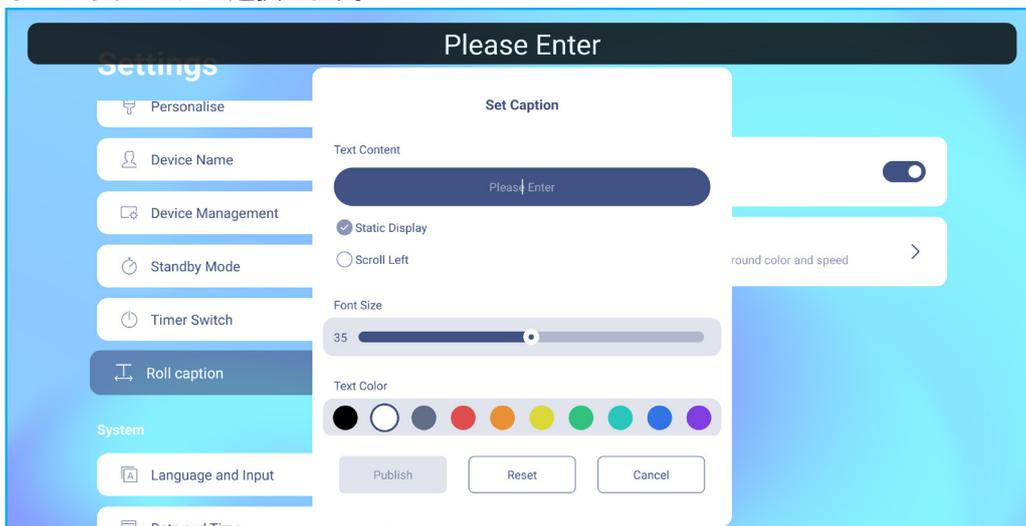


設定を保存するには、**確認**を選択します。最後に、**タイマー スイッチ**メニューでスケジュールを有効にします。



**注:** プランを変更または削除するには、スケジュール プランの **Enter** ボタンを長押しして変更を行い、**確認**を選択するか、**削除**を選択してプランを削除します。

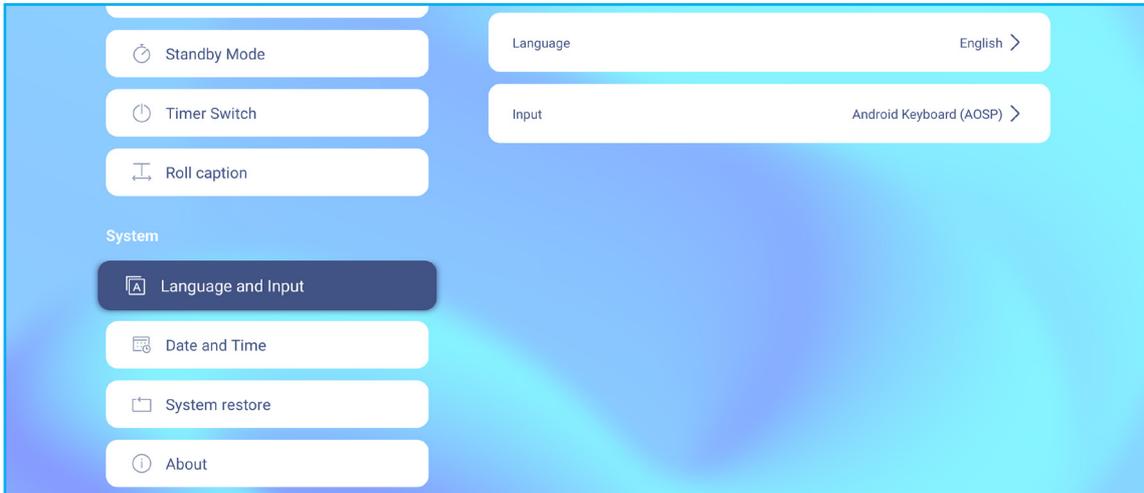
- **ロール キャプション**を有効または無効にします。有効になっている場合は、**キャプションの設定**を選択し、**テキスト コンテンツ**フィールドに公開するテキストを入力し、テキストの動き (**静的表示**または**左スクロール**)、**フォント サイズ**、および**テキストの色**を選択します。テキストを公開するには**公開**を選択し、リセットするには**リセット**を選択し、変更を破棄するには**キャンセル**を選択します。



# 基本操作

## システム設定の構成

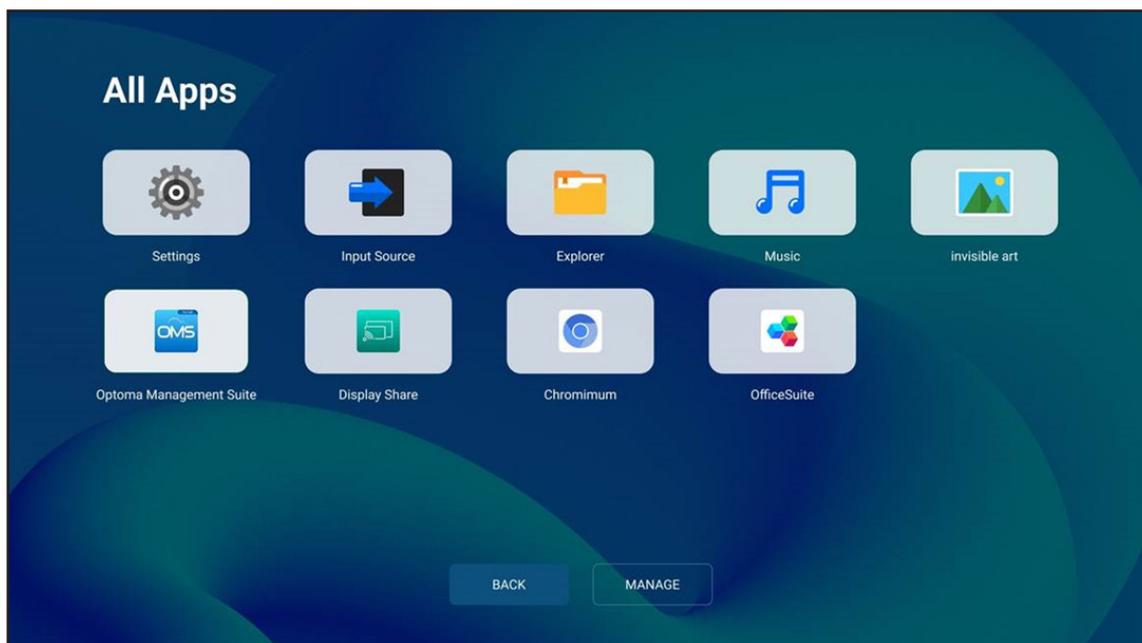
システムメニューでは、**言語と入力**、**日付と時刻**、**システムの復元**を構成し、**バージョン情報**を読み取ります。



- **言語と入力**を選択し、次の設定を構成します:
  - **言語**を選択し、メニューを表示する言語を選択します。
  - **入力**を選択し、キーボードを選択します。利用可能なオプションは次のとおりです: **Android キーボード (AOSP)** と **Google ピンイン キーボード**。設定を保存するには、**確認**を選択します。
- **日付と時刻**を選択し、次の設定を構成します:
  - **24 時間制**を有効または無効にします。
  - **時刻の自動同期**を有効または無効にします。
  - **時刻の自動同期**が無効になっている場合は、**日付の設定**を選択し、日付設定を行います。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **日付形式の設定**を選択し、形式を選択します。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **時刻の自動同期**が無効になっている場合は、**時刻の設定**を選択し、時刻設定を行います。設定を保存するには、**確認**を選択します。
  - **タイムゾーンの選択**を選択し、タイムゾーンを選択します。設定を保存するには、**確認**を選択します。
- **システムの復元**設定はサービス専用です。
- **バージョン情報**を選択して、**規制モデル名**、**システム容量**、**S/N**を表示し、**法的情報**を読み、システム ログをエクスポートし (**ログのエクスポート**)、**ソフトウェアバージョン情報**を表示します。

# アプリの使い方

すべてのアプリ画面を開くには、ホーム画面で  を選択します。

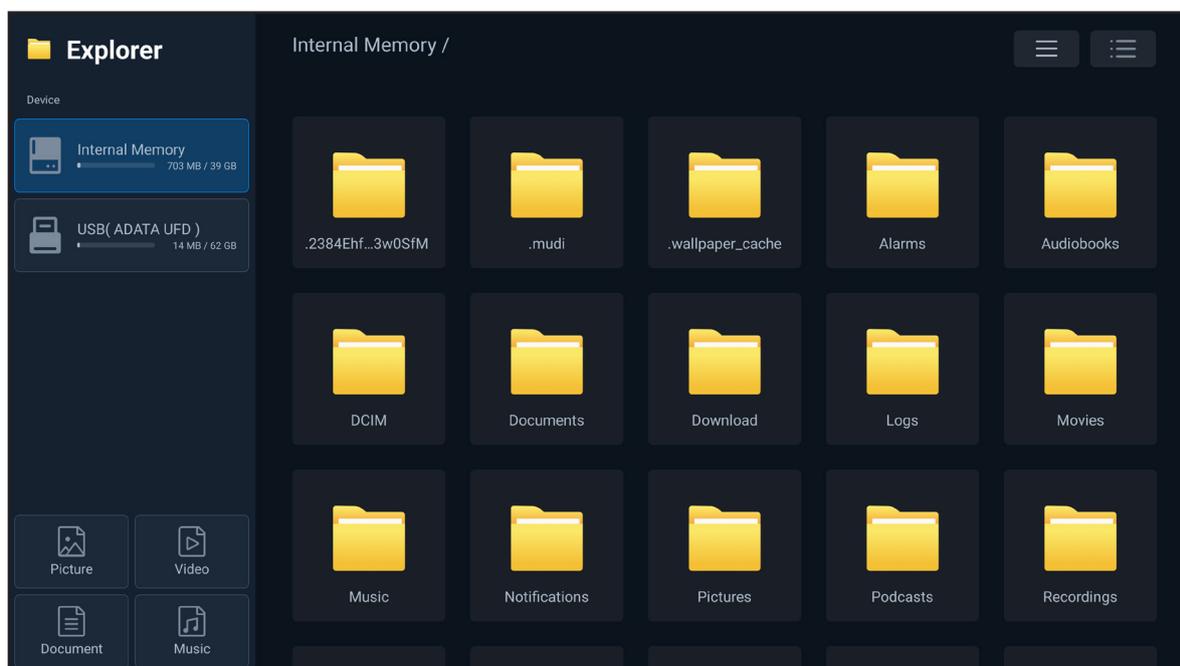


**注:** プリインストールされたアプリはソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

## エクスプローラー

エクスプローラーを開くには、ホーム画面 >  > エクスプローラー  を選択します。

## ファイルの管理



# アプリの使い方

## エクスプローラー (続き)

保存場所を選択し、表示するファイルまたはフォルダーを参照します。次に、開くファイルまたはフォルダーを選択します。以下の表は、**エクスプローラー**とその機能の操作に役立ちます。

項目	説明
 ピクチャ	選択した保存場所にある画像ファイルのみを表示します。
 ビデオ	選択した保存場所にあるビデオ ファイルのみを表示します。
 文書	選択した保存場所にある文書ファイルのみを表示します。
 音楽	選択した保存場所にあるオーディオ ファイルのみを表示します。
 サムネイル表示	ファイルとフォルダーをサムネイルとして表示します。
 リスト表示	ファイルとフォルダーをリストとして表示します。
 変更モード	<p> を選択し、ファイルとフォルダーを選択します。選択したら、次のいずれかを選択します:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>キャンセル:</b> 変更モードを終了し、デフォルトメニューに戻ります。</li><li>• <b>マルチ:</b> 個々の項目を選択します。</li><li>• <b>すべて選択:</b> すべての項目を選択します。</li><li>• <b>コピー:</b> 項目をコピーします。</li><li>• <b>切り取り:</b> 項目を切り取ります。</li><li>• <b>貼り付け:</b> ストレージを選択し、項目を貼り付けます。</li><li>• <b>削除:</b> 項目を削除します。</li><li>• <b>名前で並べ替え:</b> 項目を名前で並べ替えます。</li><li>• <b>時間で並べ替え:</b> 項目を時間順に並べ替えます。</li><li>• <b>サイズで並べ替え:</b> 項目をサイズ順に並べ替えます。</li></ul>

# アプリの使い方

## マルチメディアファイルを再生する

### サポートされているマルチメディア形式

#### 映画

ファイル 拡張子	コーデック		
	ビデオ	オーディオ	最大送信比
.3gp/3GP2	H.263	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM	最大解像度: SQCIF (128x96)、QCIF (176x144)、CIF (352x288)、4CIF (704x576) 30 fps、38.4 Mbps
	H.264		最大解像度: 7680x4320 30 fps (シンプルストリームの場合は 60 fps)、80 Mbps
.avi	H.264	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM	最大解像度: 7680x4320 30 fps、80 Mbps
	Mjpeg		最大解像度: 1920x1088 30 fps、45 Mbps
.dat	mpeg1/2	Mpeg1/2 Layer1/2/3	最大解像度: 1920x1088 30 fps、38.4 Mbps
.flv	H.264	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM	最大解像度: 7680x4320 30 fps (シンプルストリームの場合は 60 fps)、80 Mbps
.mkv	Mpeg-4	Mpeg1/2 Layer 2、AAC、FLAC、Vorbis	最大解像度: 1920x1088 30 fps、80 Mbps
	H.264		最大解像度: 7680x4320 30 fps (シンプルストリームの場合は 60 fps)、80 Mbps
.mov	Mpeg-4	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM	最大解像度: 1920x1088 30 fps、80 Mbps
	H.264		最大解像度: 7680x4320 30 fps (シンプルストリームの場合は 60 fps)、80 Mbps
.mp4	Mpeg-4	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM	最大解像度: 1920x1088 30 fps、80 Mbps
	H.264		最大解像度: 7680x4320 30 fps (シンプルストリームの場合は 60 fps)、80 Mbps
.VOB	mpeg1/2	Mpeg1/2 Layer1/2/3	最大解像度: 1920x1088 30 fps、80 Mbps
.mpg .mpeg	mpeg1/2	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM	最大解像度: 1920x1088 30 fps、80 Mbps
.webm	vp9	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM、opus	最大解像度: 7680x4320 60 fps、80 Mbps
	vp8		最大解像度: 1920x1088 30 fps、38.4 Mbps
.ts	H.265	Mpeg1/2 Layer1/2/3、AAC-LC、PCM、opus	最大解像度: 7680x4320 60 fps、100 Mbps
	mpeg1/2		最大解像度: 1920x1088 30 fps、80 Mbps
	H.264		最大解像度: 7680x4320 30 fps (シンプルストリームの場合は 60 fps)、80 Mbps

# アプリの使い方

## オーディオ

ファイル	フォーマット	オーディオコーデック	サポート範囲
.aac	AAC、M4A	ADIF、ATDS Header AAC-LC、AAC-ELD	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 該当なし
.mpeg	MP1、MP2、MP3	MPEG1/2/2.5 Audio Layer1/2/3	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 8 Kbps ~ 320 Kbps、CBR および VBR
.flac	FLAC	圧縮レベル 0 ~ 8	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 該当なし
.ape	モンキーズ オーディオ	/	/
.opus	OPUS	OPUS	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 32 Kbps ~ 9612 Kbps
.mp3	MPEG Audio Layer 3	MPEG1/2 Layer3	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 8 Kbps ~ 320 Kbps
.ogg	OGG、OGA、Vorbis	Q1 ~ Q10	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 該当なし
.mid	XMF、MXMF、RTTTL、RTX、OTA、IMY	Midi Type 0 および 1、DLS バージョン 1 および 2、XMF および Mobile XMF、RTTTL/RTX、OTA、iMelody	サンプルレート: 該当なし ビットレート: 該当なし
.wav	WAV	MS-ADPCM、IMA-ADPCM、PCM	サンプルレート: 8KHz ~ 48KHz ビットレート: 該当なし

## 写真

ファイル	フォーマット	サポート範囲	備考
.jpeg/jpg	JPEG	48x48 ピクセル ~ 65536x65536 ピクセル	(1) 非インターリーブ スキャンをサポートしていません (2) ソフトウェアは SRGB JPEG をサポートします (3) ソフトウェアは Adobe RGB JPEG をサポートします
.png	PNG	/	/
.bmp	BMP	/	/
.gif	GIF	/	/

# アプリの使い方

## ビデオを再生する

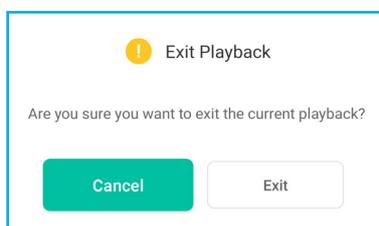
画面上で再生したいビデオを選択します。



再生中に、コントロールパネルまたはリモコンの **Enter** キーを押して、再生コントロールツールバーを開きます。

項目	説明
	リスト ビデオのサムネイルを表示します。
	巻き戻し ビデオを巻き戻します。
	前のビデオ 前のビデオにスキップします。
	一時停止/再生の切り替え 再生を一時停止するには、  を選択します。再開するには、  を選択します。
	次のビデオ 次のビデオにスキップします。
	高速早送り ビデオを早送りします。
	ループ/一度再生の切り替え ループ オプションを選択します。
	音量調節 音量レベルを調整します。

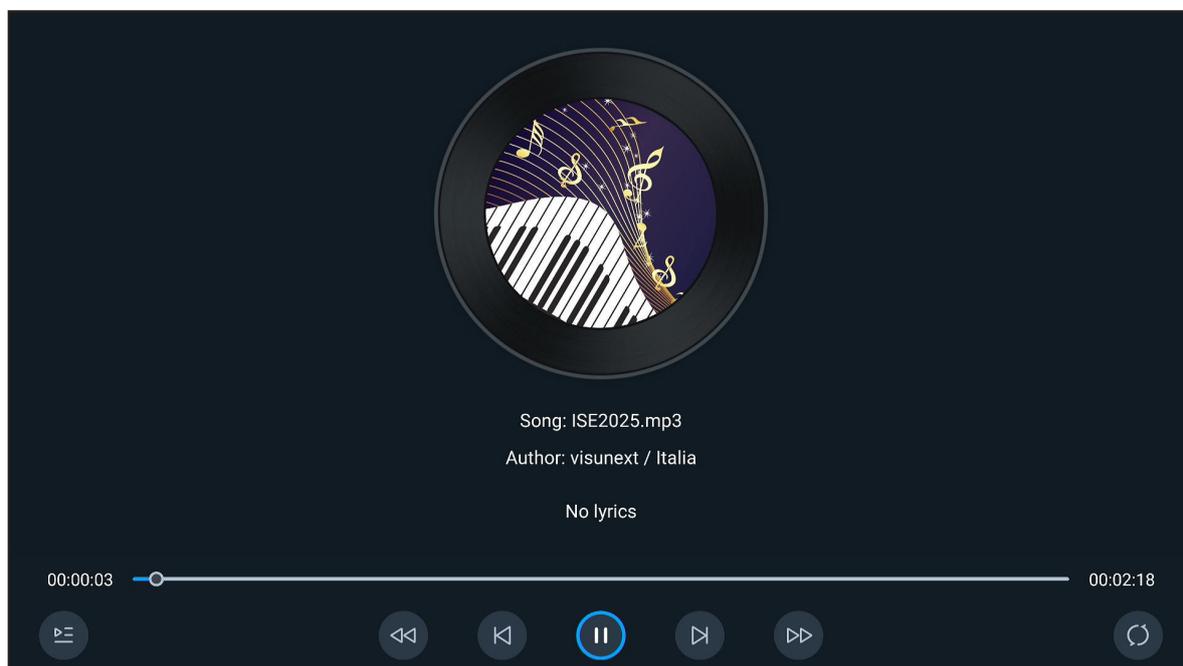
**注:** 再生を停止するには、リモコンの  ボタンを押します。確認メッセージが表示されたら、**終了** を選択します。



# アプリの使い方

## 音楽を再生する

画面上で再生したいオーディオトラックを選択します。



再生中に、コントロールパネルまたはリモコンの **Enter** キーを押して、再生コントロールツールバーを開きます。

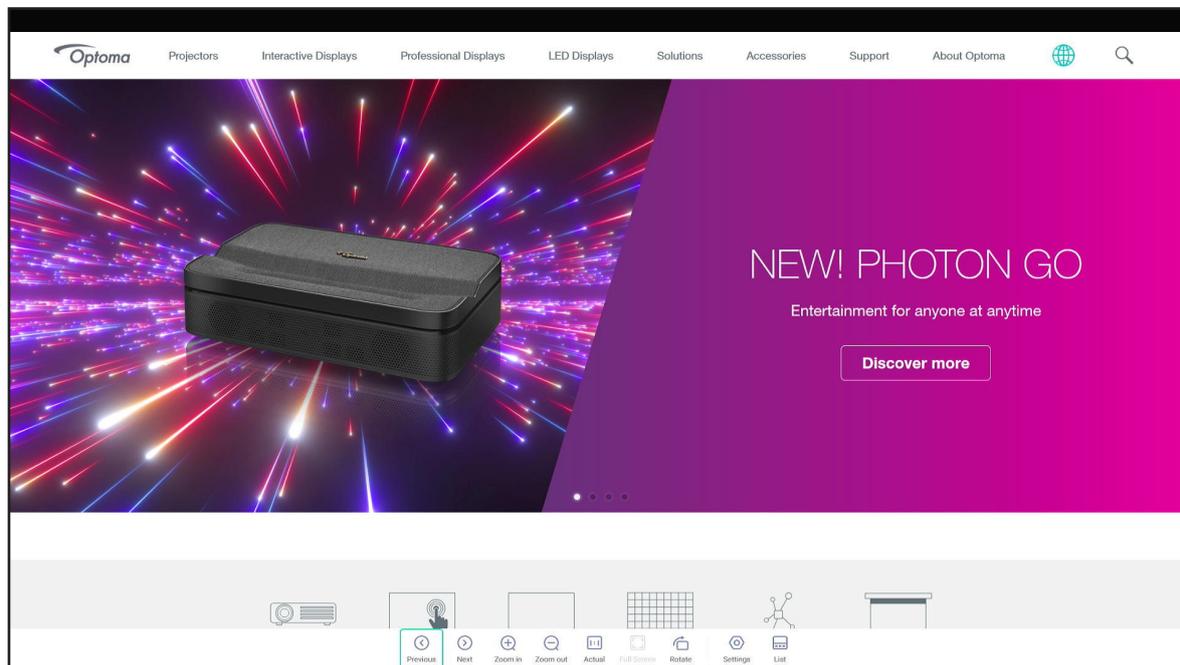
項目		説明
	情報	トラック情報を表示します。
	巻き戻し	トラックを巻き戻します。
	前のトラック	前のトラックにスキップします。
	一時停止/再生の切り替え	再生を一時停止するには、 を選択します。再開するには、 を選択します。
	次のトラック	次のトラックにスキップします。
	高速早送り	トラックを早送りします。
	ループ/一度再生の切り替え	ループ オプションを選択します。

**注:** 再生を停止するには、リモコンの ボタンを押します。

# アプリの使い方

## 画像の表示

画面に表示する画像を選択します。



コントロールパネルまたはリモコンの **Enter** キーを押して、コントロール ツールバーを開きます。

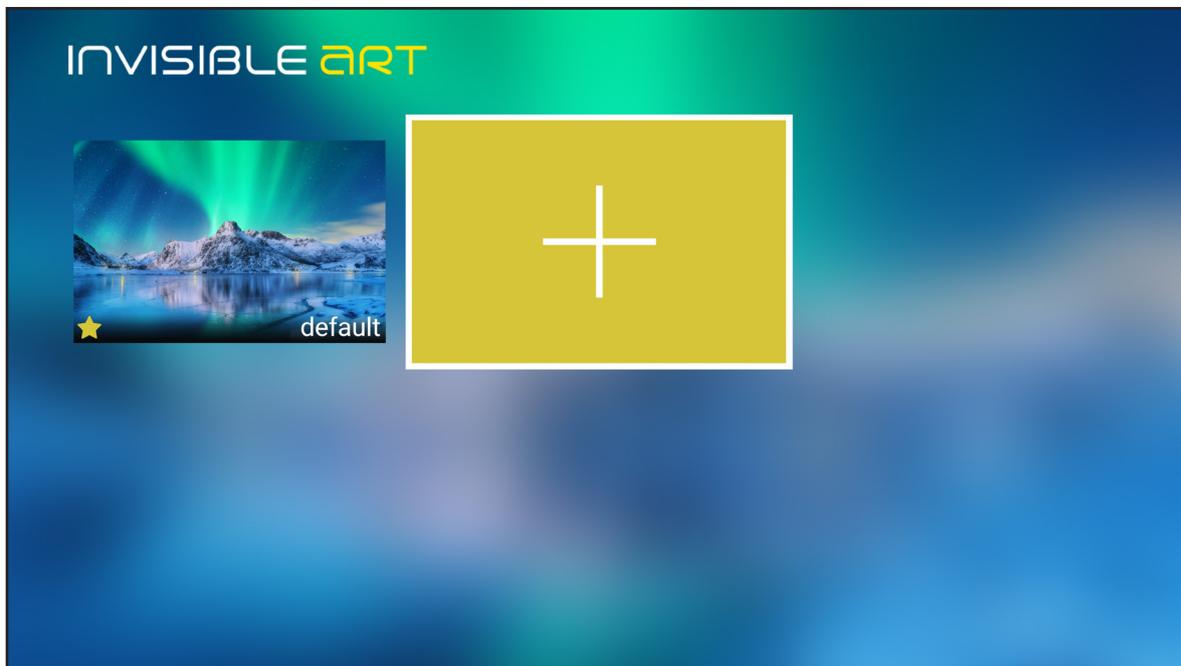
項目		説明
	前へ	前の画像を表示します。
	次へ	次の画像を表示します。
	ズーム イン/ズーム アウト	画像を拡大するか、拡大した画像を縮小します。
	実際	画像を実際のサイズで表示します。
	回転	画像を時計回りに回転します。
	設定	スライドショーの設定を構成します。
	リスト	画像リストを表示します。

**注:** スライドショーを終了するには、リモコンの  ボタンを押します。

# アプリの使い方

## Invisible Art

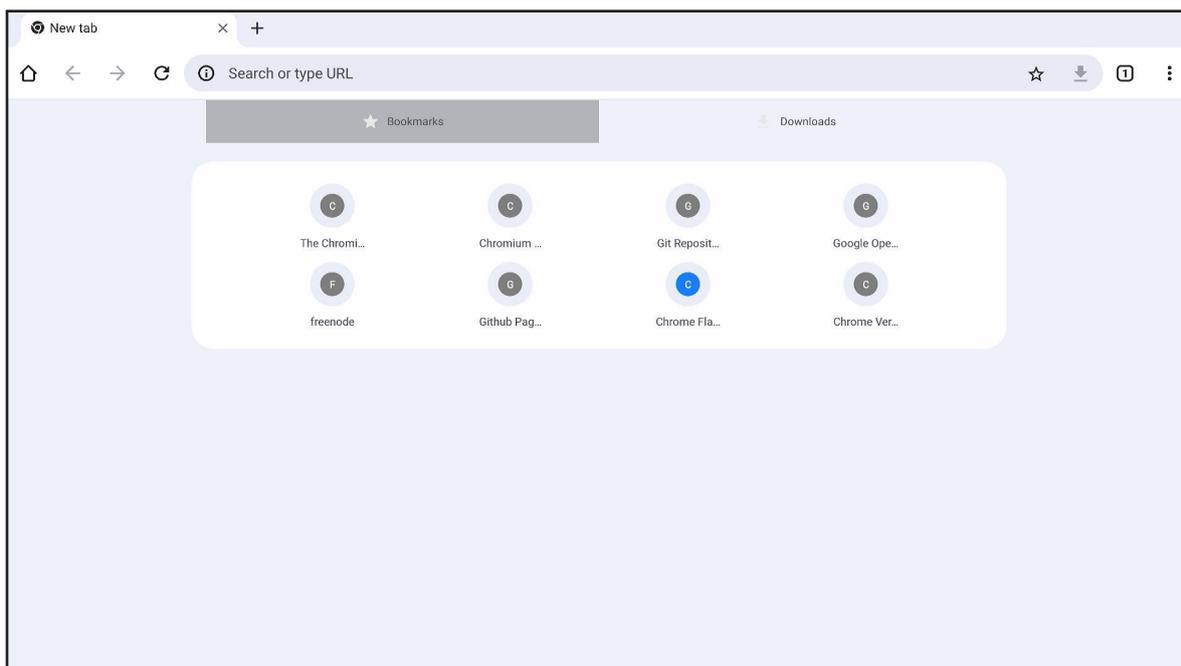
*Invisible Art* を使用すると、ロック画面をカスタマイズできます。アプリを開くには、**ホーム画面** >  > *Invisible Art*  を選択します。



 を選択して **Enter** キーを押すと、さまざまなソースから画像やビデオがアップロードされます。

## ブラウザ

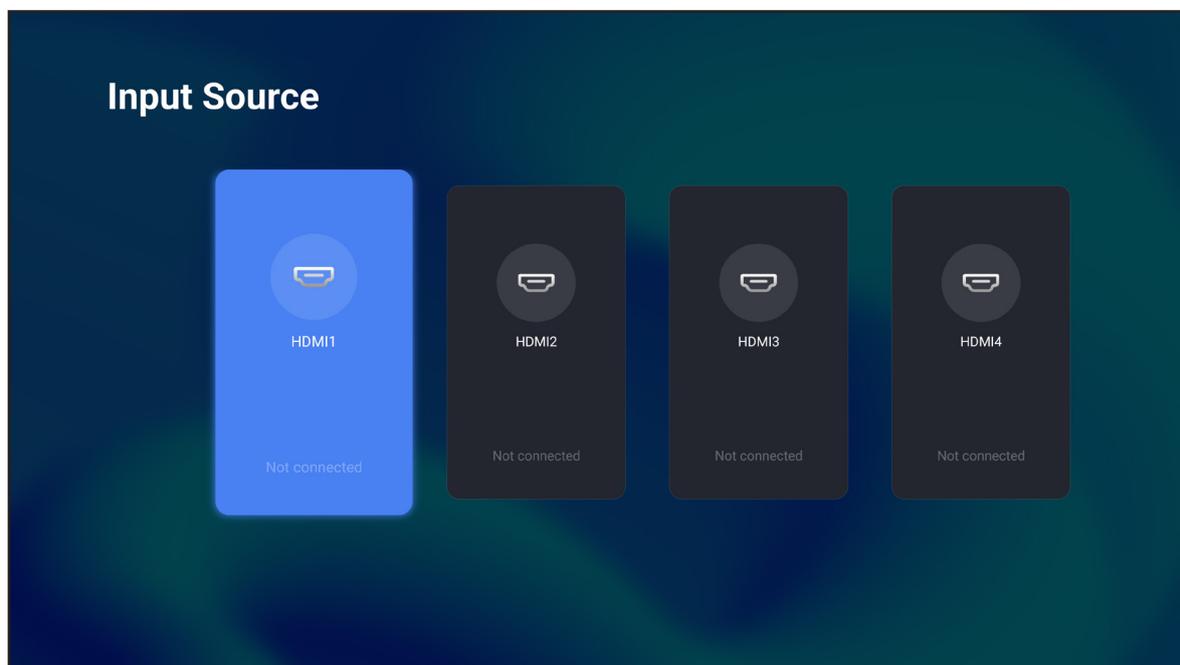
Web ブラウザーを開くには、**ホーム画面** >  > *Chromium*  を選択します。



# アプリの使い方

## 入力ソース

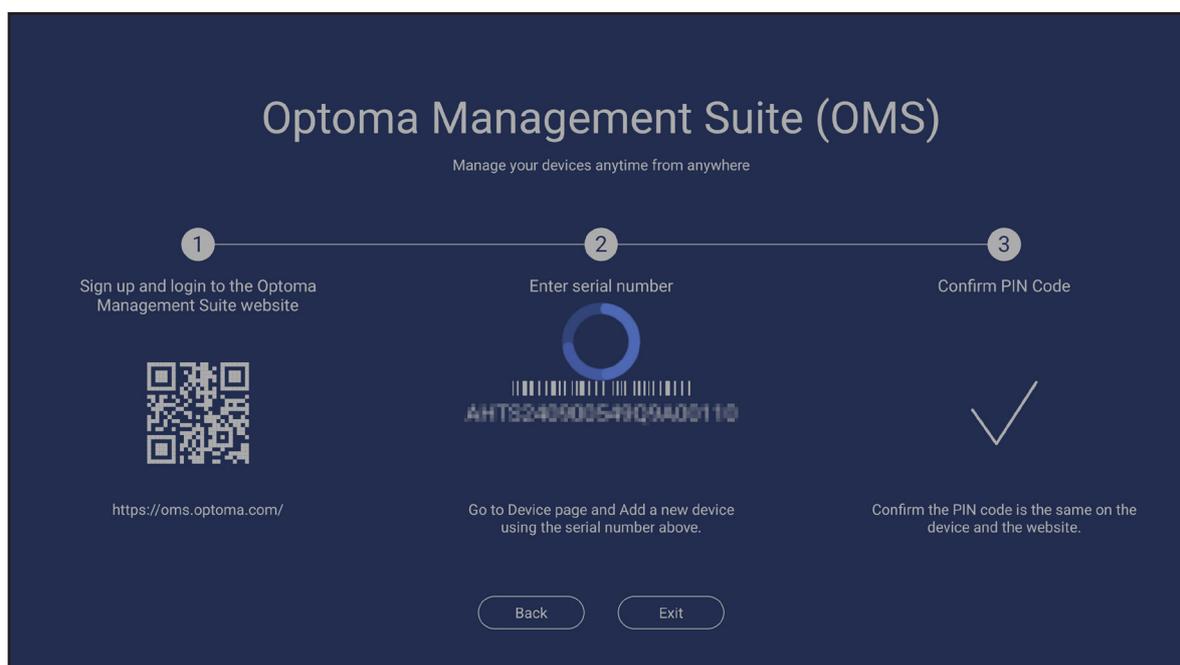
利用可能な入力ソースを表示してアクセスするには、**ホーム画面** > **入力ソース** を選択します。次に、希望する入力ソースを選択します。



## Optoma Management Suite (OMS)™

OMS は、インターネットまたは LAN 経由で動作するリモート管理ソフトウェアです。LED ディスプレイのリモート管理を簡素化します。

1. OMS Cloud の場合は、OMS Web サイト (<https://oms.optoma.com/>) にログインするか、OMS のローカル LAN バージョンを使用するには、ローカライズされた Optoma 地域 Web サイト (まず <https://www.optoma.com> にアクセス) から Windows 用の OMS アプリをダウンロードします。
2. **ホーム画面** > **入力ソース** > **Optoma Management Suite** を選択します。

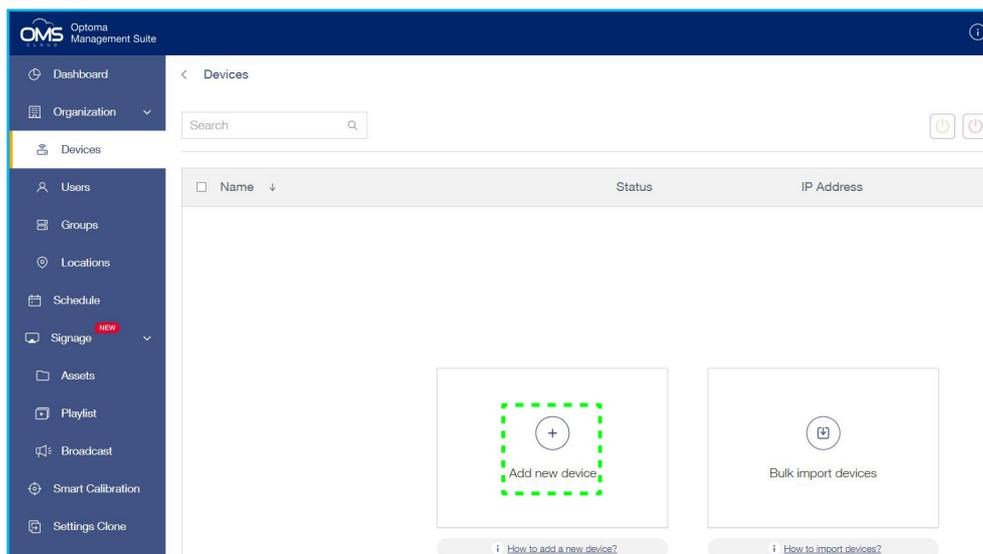


# アプリの使い方

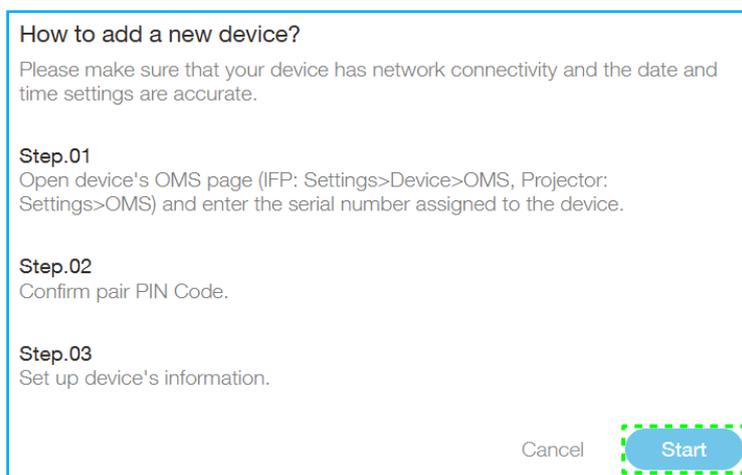
## OMS (続き)

3. ブラウザーの OMS から、**デバイス** カテゴリをクリックします。
4. **新しいデバイスの追加**をクリックします。

**注:** 複数のデバイスを一度に追加するには、すべてのデバイスの電源がオンになっていて、インターネットに接続されていることを確認してください。次に、**デバイスの一括インポート**をクリックし、テンプレートをコンピューターにダウンロードします。情報を入力し、最後にファイルを OMS にアップロードします。デバイスを追加しながら、バックグラウンドでペアリングが自動的に完了します。



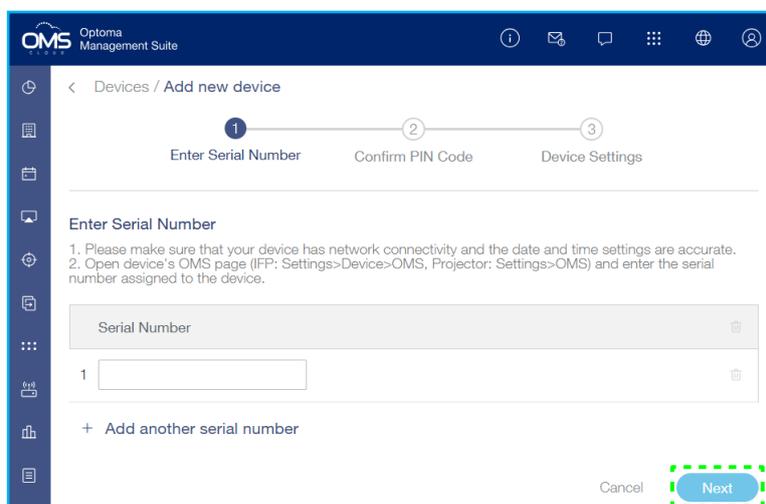
5. 「新しいデバイスを追加するにはどうすればいいですか?」というプロンプトで**開始**をクリックします。



# アプリの使い方

## OMS (続き)

6. **Optoma Management Suite** ランチャー ページからシリアル番号を入力し、**次へ**をクリックします。



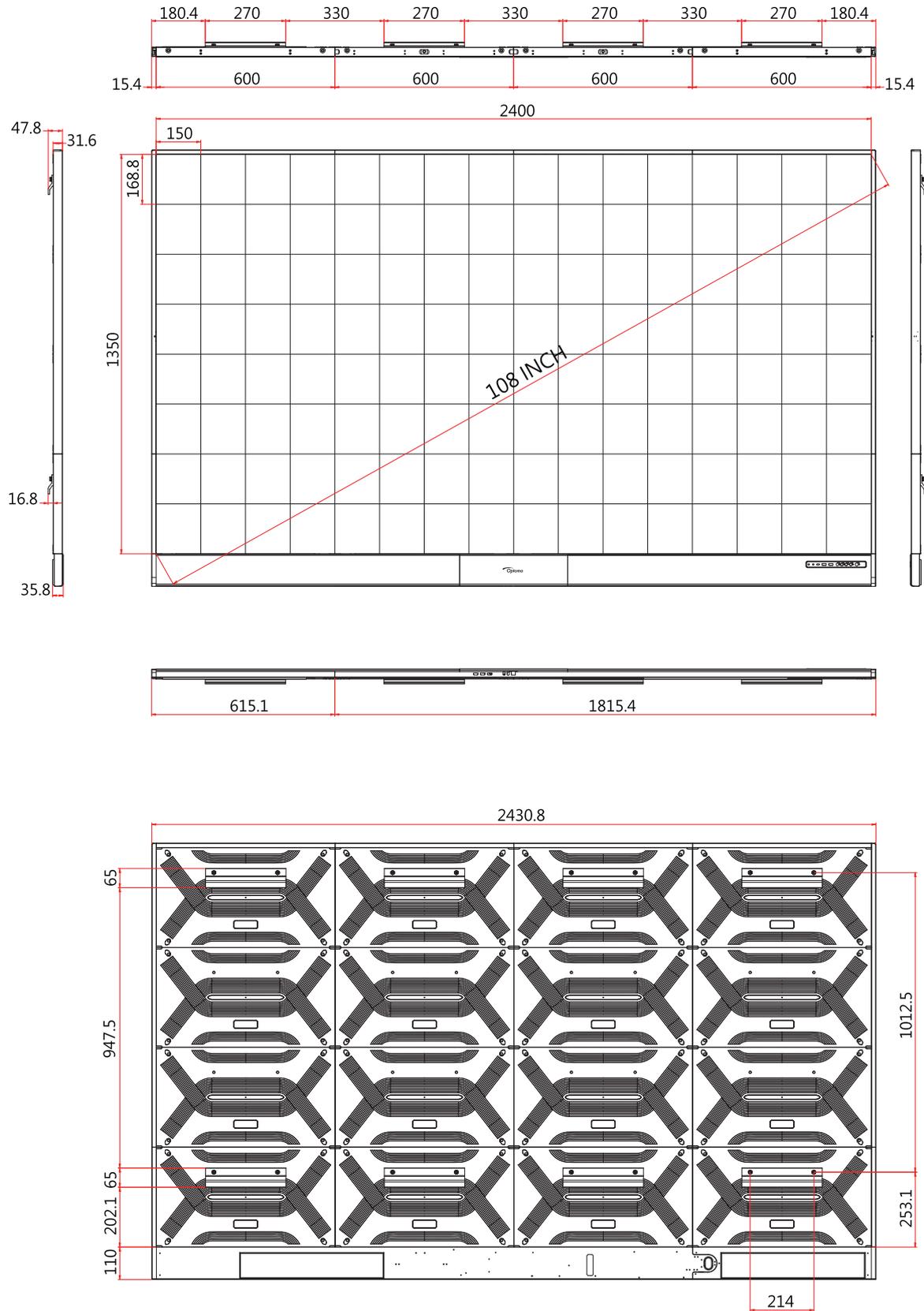
7. LED ディスプレイとブラウザーで PIN コードを確認します。ペアリングが完了するまで待つから、ブラウザーで**次へ**をクリックします。  
画面コントロールを使用して、ブラウザー上の LED ディスプレイを管理します。

**注:** 詳しい手順については、Optoma の公式 Web サイトにアクセスして OMS ユーザー マニュアルをダウンロードしてください。

# 追加情報

## 寸法

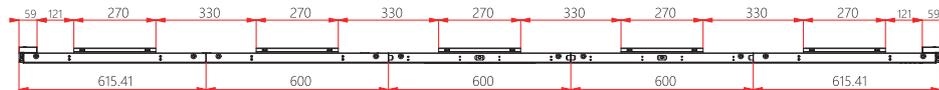
### 108 インチ モデル



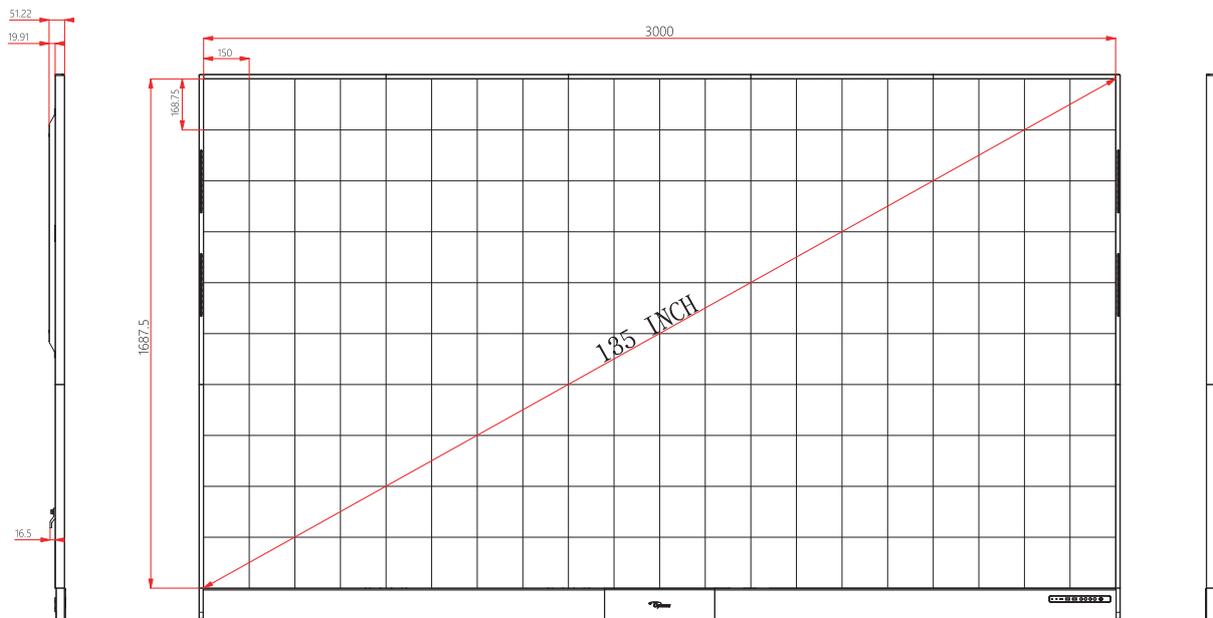
単位: mm

# 追加情報

## 135 インチ モデル



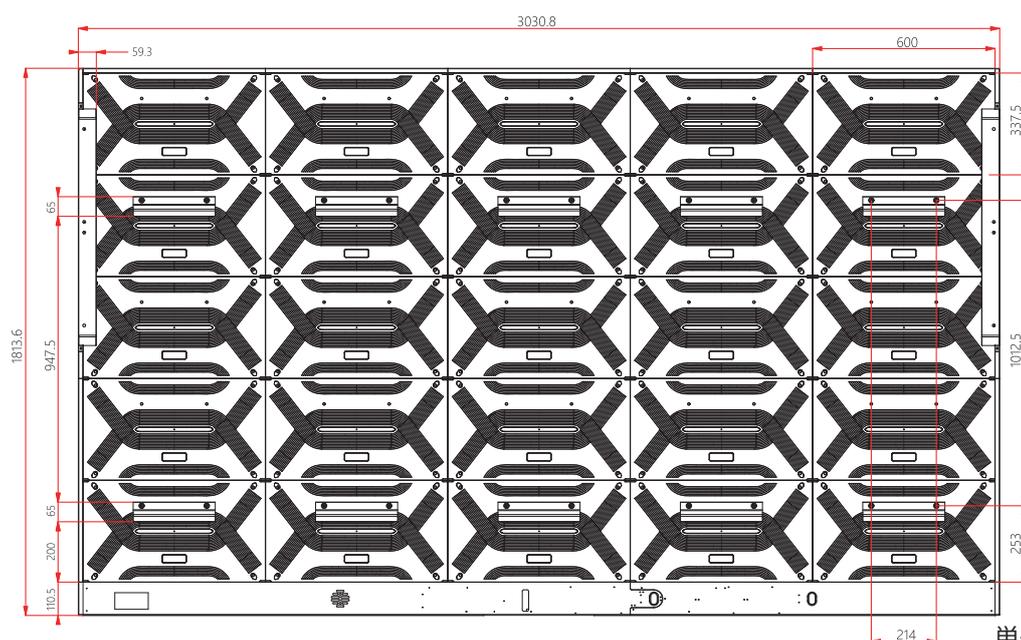
< Top View >



< Front View >



< Bottom View >

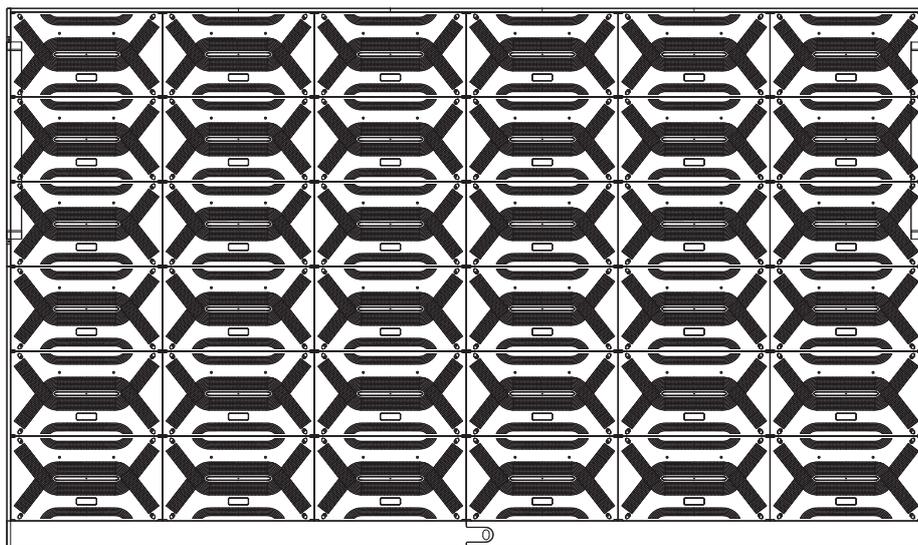
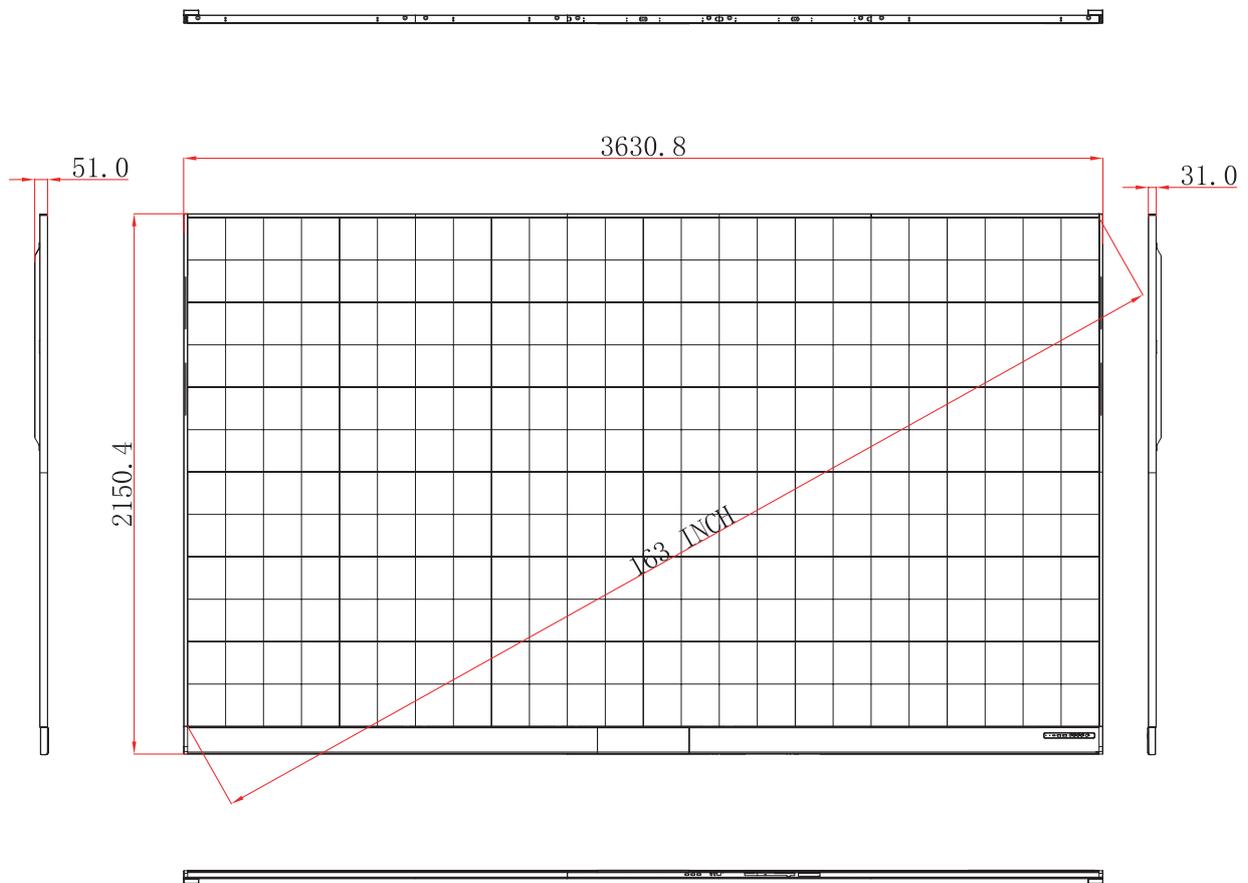


< Rear View >

単位: mm

# 追加情報

## 163 インチ モデル



**注:** 画面の対角線はインチ、その他の長さの単位はミリメートルです。

# 追加情報

## サポートされているタイミングリスト

フォーマット	解像度	フレームレート (Hz)	HDMI 1 (2.0)	HDMI 2 (1.4)	HDMI 3 (1.4)	HDMI 4 (1.4)
SVGA	VESA 800 x 600	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
XGA	VESA 1024 x 768	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
720p	1280 x 720	30	V	—	—	—
		50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
WXGA	VESA 1280 x 800	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
SXGA	VESA 1280 x 1024	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
FWXGA	VESA 1366 x 768	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
SXGA+	VESA 1400 x 1050	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
WXGA+	VESA 1440 x 900	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—
UXGA	VESA 1600 x 1200	50	V	—	—	—
		59.94	V	—	—	—
		60	V	—	—	—

# 追加情報

## サポートされているタイミングリスト (続き)

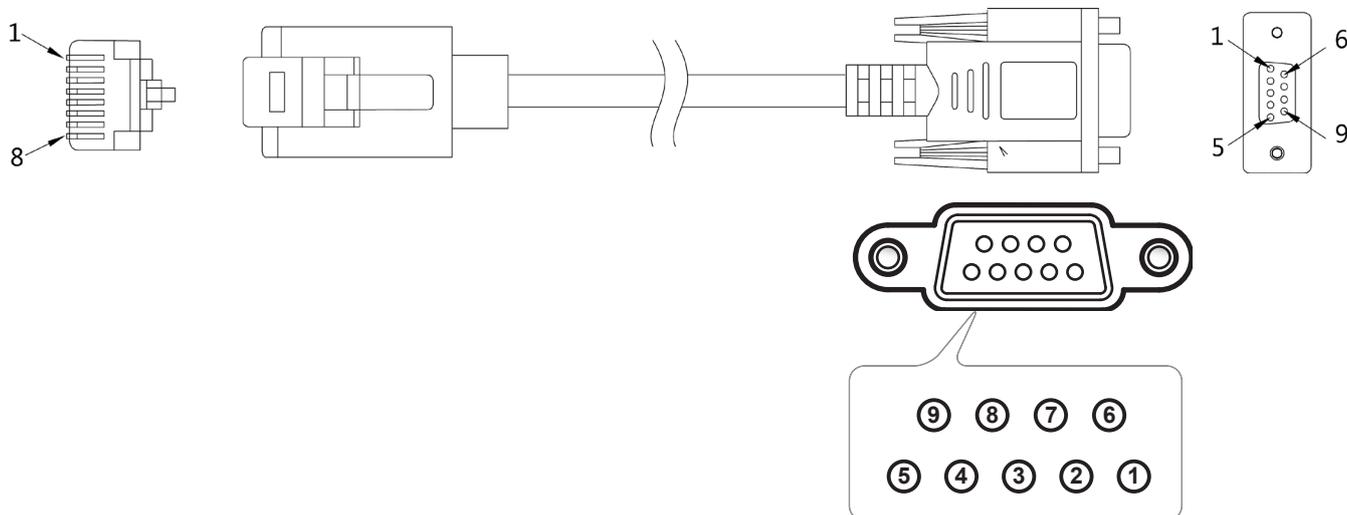
フォーマット	解像度	フレームレート (Hz)	HMDI 1 (2.0)	HMDI 2 (1.4)	HMDI 3 (1.4)	HMDI 4 (1.4)	
1080i	1920 x 1080	50	V	—	—	—	
		59.94	V	—	—	—	
		60	V	—	—	—	
1080p		25	V	V	V	V	
		30	V	V	V	V	
		50	V	—	V	—	
		59.94	V	—	V	—	
UWFHD		2560x1080	60	V	—	V	—
			50	V	—	—	—
			59.94	V	—	—	—
WQHD	2560x1440	60	V	—	—	—	
		50	V	—	—	—	
		59.94	V	—	—	—	
WQXGA	2560x1600	60	V	—	—	—	
		50	V	—	—	—	
		59.94	V	—	—	—	
4K UHD	3840x2160	60	V	—	—	—	
		59.94	V	—	—	—	
		50	V	—	—	—	
		30	V	—	—	—	

# 追加情報

## RS232プロトコル機能リスト

**注:** LED ディスプレイは RS232 制御コマンドをサポートします。

### RS232ピン割り当て



Pin 番号	RJ45 の使用 (LED ディスプレイ側より)
1	該当なし
2	該当なし
3	RXD
4	該当なし
5	接地
6	TXD
7	該当なし
8	該当なし

Pin 番号	仕様 (LED ディスプレイ側より)
1	該当なし
2	RXD
3	TXD
4	該当なし
5	接地
6	該当なし
7	該当なし
8	該当なし
9	該当なし

### RS232 制御接続

RS232 設定	
通信速度	9600
データビット	8
パリティ	なし
停止ビット	1
フロー制御	なし

~	X	X	X	X	X	X	X	CR
Lead Code	デバイスID (01 はデバイス ID = 01 を示します)		Command ID		スペース	変数	キャリッジ リターン	

# 追加情報

## SET コマンド

タイプ	カテゴリ	パラメーター	CMD		16進コード CMD	応答	
						成功	失敗
SET	ガンマ	2.2	～ xx35	7	7E 30 30 33 35 20 37 0D	P	F
		2.4	～ xx35	12	7E 30 30 33 35 20 31 32 0D	P	F
		2.8	～ xx35	4	7E 30 30 33 35 20 34 0D	P	F
	色温度	暖色 (5500)	～ xx36	1	7E 30 30 33 36 20 31 0D	P	F
		標準 (6500)	～ xx36	2	7E 30 30 33 36 20 32 0D	P	F
		冷色 (7500)	～ xx36	2	7E 30 30 33 36 20 32 0D	P	F
	LED動作輝度	1～100	～ xx251	1～100	7E 30 30 32 35 31 20 31 0D ～ 7E 30 30 32 35 31 20 31 30 30 0D	P	F
	電源	電源オフ	～ xx00	0		P	F
		パワーオン	～ xx00	1		P	F
		再起動	～ xx00	3		P	F
	入力ソース	Android	～ xx12	24	7E 30 30 31 32 20 32 34 0D	P	F
		HDMI1	～ xx12	1	7E 30 30 31 32 20 31 0D	P	F
		HDMI2	～ xx12	15	7E 30 30 31 32 20 31 35 0D	P	F
		HDMI3	～ xx12	16	7E 30 30 31 32 20 31 36 0D	P	F
		HDMI4	～ xx12	29	7E 30 30 31 32 20 32 39 0D	P	F
	オーディオ消音	オフ	～ xx03	0	7E 30 30 30 33 20 30 0D	P	F
		オン	～ xx03	1	7E 30 30 30 33 20 31 0D	P	F
		オフ	～ xx03	2	7E 30 30 30 33 20 32 0D	P	F
	オーディオボリューム	0-100	～ xx81	0～100	7E 30 30 38 31 20 30 0D ～ 7E 30 30 38 31 20 31 30 30 0D	P	F
	ブロードキャスト テキスト	再同期	～ xx210	n: 1～30 文字	7E 30 30 32 31 30 20 6E 3A 0D		

# 追加情報

## GET コマンド

タイプ	カテゴリ	パラメーター	CMD		16進コード CMD	応答		
						成功	失敗	
GET	色温度	暖色 (5500)	～ xx128	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	3	F
		標準(6500)	～ xx128	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	0	F
		冷色 (7500)	～ xx128	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	1	F
	LED動作輝度	1 ～ 100	～ xx125	1	7E 30 30 31 32 35 20 31 0D	OK	1 ～ 100	F
	電源	電源オフ	～ xx124	1	7E 30 30 31 32 34 20 31 0D	OK	0	F
		パワーオン	～ xx124	1	7E 30 30 31 32 34 20 31 0D	OK	1	F
	入力ソース	Android	～ xx121	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	20	F
		HDMI1	～ xx121	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	7	F
		HDMI2	～ xx121	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	8	F
		HDMI3	～ xx121	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	9	F
		HDMI4	～ xx121	1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK	25	F
	オーディオ消音	オフ	～ xx356	1	7E 30 30 33 36 35 20 31 0D	OK	0	F
		オン	～ xx356	1	7E 30 30 33 36 35 20 31 0D	OK	1	F
		オフ	～ xx356	1	7E 30 30 33 36 35 20 31 0D	OK	0	F
オーディオボリューム	0-100	～ xx120	1	7E 30 30 31 32 30 20 31 0D	OK	0-100	F	
GET	IP アドレス		～ xx451	2	7E 30 30 34 35 31 20 32 0D	OK	aaa_bbb_ccc_ddd	F
	MACアドレス		～ xx555	1	7E 30 30 35 35 35 20 31 0D	OK	nn:nn:nn:nn:nn:nn	F
	ネットワーク (接続ステータス)	0	～ xx87	1	7E 30 30 38 37 20 31 0D	OK	0	F
		1	～ xx87	1	7E 30 30 38 37 20 31 0D	OK	1	F
	LED ディスプレイ 時間		～ xx108	1	7E 30 30 31 30 38 20 31 0D	OK	a = 時間	F
	シリアル番号		～ xx353	1	7E 30 30 33 35 33 20 31 0D	OK	a001 = シリアル 番号	F
	デバイス モデル名		～ xx151	3	7E 30 30 31 35 31 20 33 0D	OK	FHQC135	F
	デバイス タイプ		～ xx149	1	7E 30 30 31 34 39 20 31 0D	OK	3	F
	Android バージョン		～ xx122	2	7E 30 30 31 32 32 20 32 0D	OK	Android バージ ョン	F

## LED インジケータ

電源 LED の色と動作	ステータス
赤色点灯	スタンバイ モード
青色点灯	パワーオン

# 追加情報

## Optoma社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

### 米国

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539

☎ 888-289-6786  
📠 510-996-4794  
✉ [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### カナダ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539

☎ 888-289-6786  
📠 510-996-4794  
✉ [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### 中南米およびメキシコ

Optoma Technology, Inc.  
47697 Westinghouse Drive.  
Fremont, Ca 94539

☎ 888-289-6786  
📠 510-996-4794  
✉ [services@optoma.com](mailto:services@optoma.com)

### ヨーロッパ

1 Bourne End Mills  
Hemel Hempstead  
Hertfordshire  
HP1 2UJ  
英国  
[www.optoma.eu](http://www.optoma.eu)

☎ +44 (0) 1923 691 800  
📠 +44 (0) 1923 691 888  
✉ [service@tsc-europe.com](mailto:service@tsc-europe.com)

サービスダイヤル: +44 (0)1923 691865

### Benelux BV

Optoma Benelux BV  
Europalaan 770 D  
1363BM Almere  
The Netherlands  
[www.optoma.nl](http://www.optoma.nl)

☎ +31 (0) 36 8200 250  
📠 +31 (0) 36 548 9052

### フランス

Bâtiment E  
81-83 avenue Edouard Vaillant  
92100 Boulogne Billancourt, France

☎ +33 1 41 46 12 20  
📠 +33 1 41 46 94 35  
✉ [savoptoma@optoma.fr](mailto:savoptoma@optoma.fr)

### スペイン

C/ José Hierro, 36 Of.1C 28529 Rivas  
Vaciamadrid, Spain

☎ +34 91 499 06 06  
📠 +34 91 670 08 32

### ドイツ

Optoma Deutschland GmbH  
Madrider Straße 10  
41069 Mönchengladbach  
ドイツ

☎ +49 (0) 2161 68643 0  
📠 +49 (0) 2161 68643 99  
✉ [info@optoma.de](mailto:info@optoma.de)

### スキャンディナヴィア

Hägernähuset  
Sjöflygvägen 35  
183 62 Täby  
スウェーデン

☎ +47 32 98 89 90  
📠 +47 32 98 89 99  
✉ [info@optoma.no](mailto:info@optoma.no)

### 韓国

<https://www.optoma.com/kr/>

### 日本

<https://jp.optoma.com/>

### 台湾

<https://www.optoma.com/tw/>

### 中国

Room 2001, 20F, Building 4,  
No.1398 Kaixuan Road,  
Changning District  
Shanghai, 200052, China

☎ +86-21-62947376  
📠 +86-21-62947375  
[www.optoma.com.cn](http://www.optoma.com.cn)

### オーストラリア

<https://www.optoma.com/au/>

